

令和 8 年度
(2026 年度)

議 会 要 覧



茨木市議会事務局

目 次

概 要

大阪府全図	1
茨木市全図	2
市章・市の花と木	3
茨木市民憲章・茨木市歌	4
概況	5
市域の変遷	6
人口・世帯数の推移	7
産業別人口	8
茨木市機構図	9

行財政

会計別当初予算・財政の主要指数	1 1
一般会計当初予算（歳入）	1 2
一般会計当初予算（歳出）	1 3
一般会計当初予算（歳出性質別の内訳）	1 4
令和 6 年度会計別決算	1 5
令和 6 年度一般会計決算（歳入）	1 6
令和 6 年度一般会計決算（歳出）	1 7
令和 6 年度一般会計決算（歳出性質別の内訳）	1 8

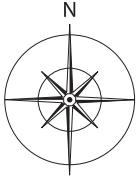
議 会

市議会のあゆみ	1 9
議会構成	2 7
1. 構成図	2 7
2. 議員の定数	2 7
3. 会派・党派別等構成	2 8
4. 議員名簿（議席順）	2 9
5. 各委員会の名称、定数、所管事項	3 0
議会運営	3 1
1. 審議の順序	3 1
2. 議事一般	3 1
3. 発言の取り扱い	3 1
4. 予算・決算の審査方法	3 2
5. 請願・陳情の取り扱い	3 2
6. 意見書及び決議の取り扱い	3 2
7. 委員会の運営	3 2
8. 会議録の調製	3 2

議会の活動状況	33
1. 本会議	33
2. 常任委員会	33
3. 議会運営委員会	34
4. 特別委員会	34
5. その他の会議	34
6. 請願の処理	34
7. 可決した意見書・決議	35
8. 本会議開催状況	36
歴代正副議長等	39
1. 歴代正副議長	39
2. 歴代（議会選出）監査委員	42
3. 歴代常任委員会正副委員長	44
4. 歴代議会運営委員会正副委員長	45
5. 歴代市長・副市長（助役）	46
議会費等	48
1. 議会費及び一般会計に対する比率	48
2. 議員報酬の推移	48
3. 市長等の給与改定状況（参考）	48
4. 非常勤職員報酬の抜粋（参考）	49
5. 旅費の算定	49
6. 行政視察旅費	49
7. 海外視察旅費	49
8. 政務活動費	49
議会事務局関係	50
1. 議会事務局	50
2. 議会事務局事務分掌	50
3. 議会事務局機構図	50
4. 市議会の各種印刷物	51
5. 議会関係各室配置図（本館4・5階）	53
6. 議場配席図	54
7. 議会図書室	55
8. 行政視察受入状況	57
選 挙	
市議会議員の選挙結果及び推移	58
最近における各種選挙の執行状況	59

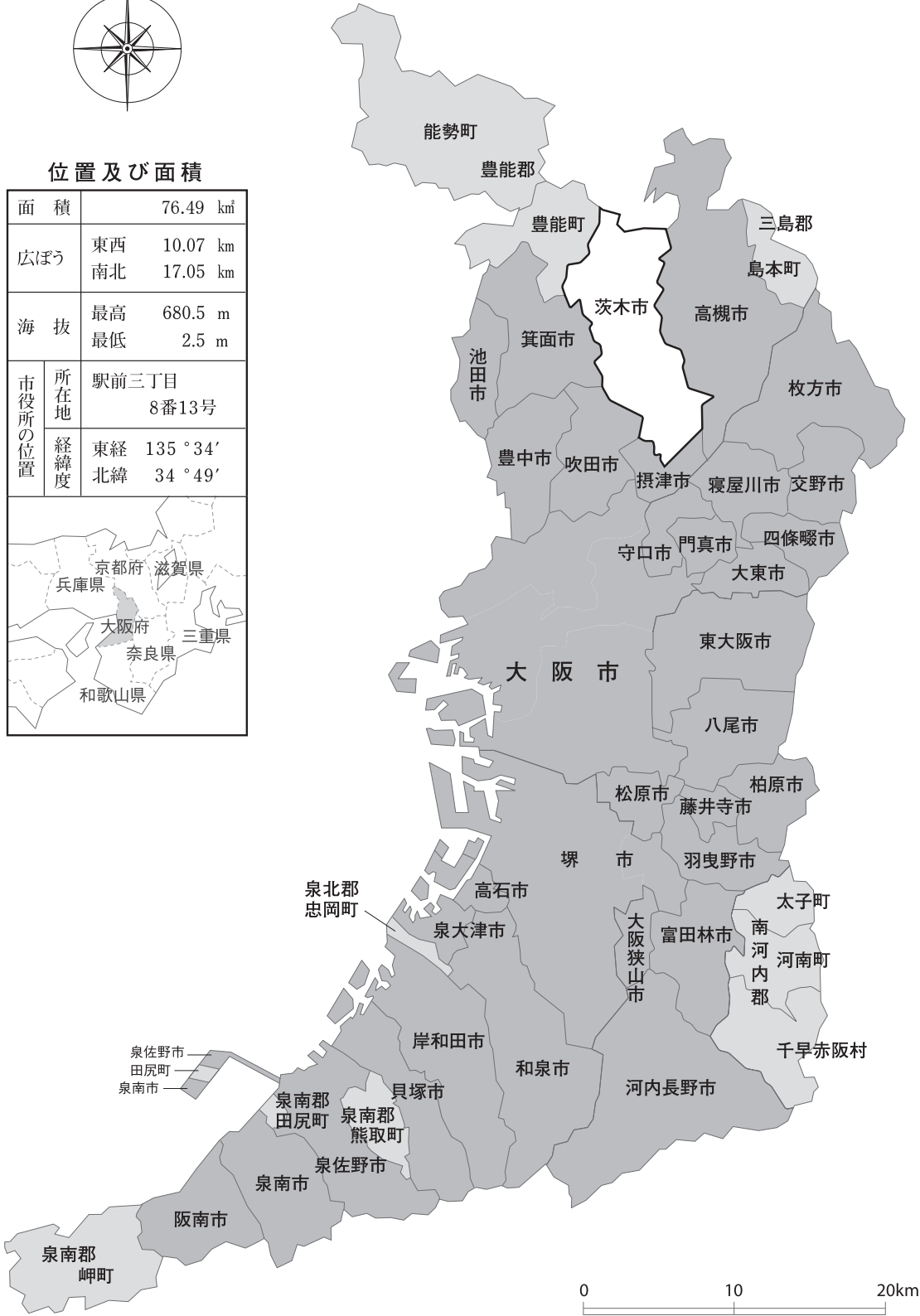
概要

大阪府全図

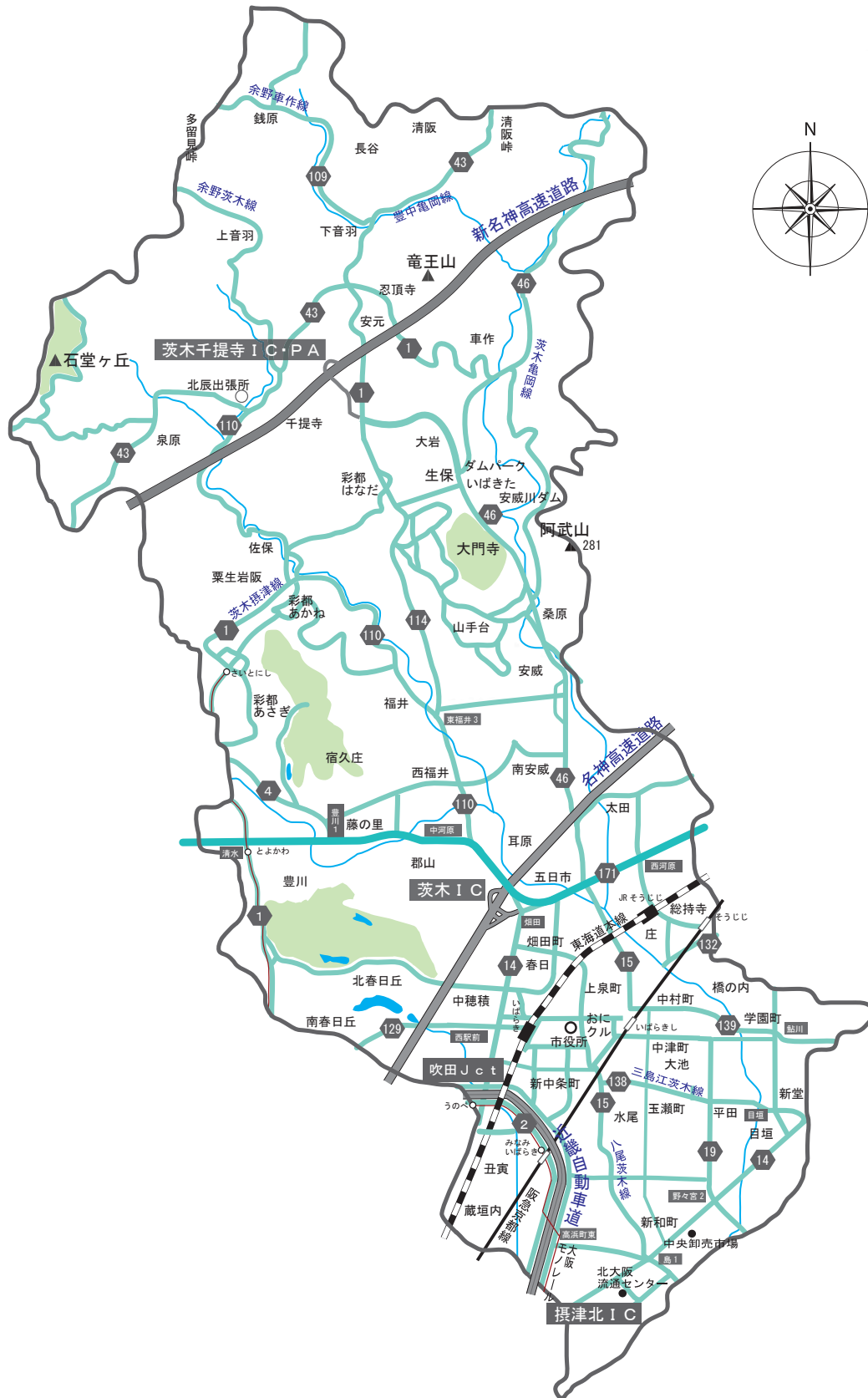


位置及び面積

面 積		76.49 km ²	
広ぼう		東西	10.07 km
		南北	17.05 km
海 抜		最高	680.5 m
		最低	2.5 m
市役所の位置	所在地	駅前三丁目 8番13号	
	経緯度	東経	135 ° 34'
		北緯	34 ° 49'



茨木市全図



市章・市の花と木

1. 市章

市章の由来

「茨」の字を図案化したもので、同時に、それは中央に平和の象徴である鳩を表している。

制定の理由

本市は、昭和23年1月1日、旧茨木町ほか三か村を合併し、殊に地理的好条件に恵まれ、産業・文化、その他各方面において飛躍的に発展の途上にあることから、これを象定するものとする。



制定年月日

昭和23年8月31日制定

2. 市の花と木

市花〈バラ〉、市木〈カシ〉が市制20周年と万博開催を記念し、優雅に美しく躍進する茨木の象徴として、昭和42年11月3日、市民各界の代表からなる選考委員会で選定され、市議会で可決された。



市花〈バラ〉



市木〈カシ〉

市民の木：クスノキ・モミジ・イチョウ・ケヤキ・サンゴジュ

市民の花木：ツバキ・キンモクセイ・ツツジ・サクラ・キョウチクトウ

市民の花：キク・コスモス・スイセン・ユリ・サルビア・キキョウ
チューリップ・パンジー・ベゴニア・ペチュニア

茨木市民憲章

昭和41年11月3日制定

わたくしたちは 茨木市民です
わたくしたちの 茨木市は
京阪神を結ぶ要路にあって
めぐまれた自然とゆたかな歴史をうけつぎ
発展しつづけている希望のまちです

わたくしたちは
このまちの市民であることに誇りと責任をもち
みんなのしあわせをねがって
より住みよい郷土をつくるために
この憲章をさだめます

わたくしたち 茨木市民は
1. 心をあわせて あすの力をそだてましょう
1. 仕事にはげんで 明るい家庭をきずきましょう
1. 環境をととのえて 美しいまちをつくりましょう
1. きまりをまもって 良い風習をひろめましょう
1. 教養をふかめて みんなの文化をたかめましょう

茨木市歌

昭和23年8月31日制定

作詞 大江 金治

作曲 仲 芳樹

1. 自然の恵み 人の和に
ゴルフの丘も みどり濃く
今盛り上る 新興の
明るい都 茨木市

2. 平和羽搏く 三島路の
学びの窓に 陽は映えて
希望湧き立つ 新興の
文化の都 茨木市

3. 天与の幸に 京阪を
結ぶ往来の 賑いに
産業栄える 新興の
理想の都 茨木市

概 況

1. 沿革

明治4年11月、廃藩置県によって大阪府の管轄となり、明治31年、郡制実施で三島郡が置かれると、茨木村も町村制を施行し、その中心となった。昭和23年1月1日に茨木町・三島村・春日村・玉櫛村の1町3村が合併して市制施行。以後8か村を合併・編入しながら、産業都市、住宅都市としての要素を有する近代都市となった。さらに、平成16年に市北部の丘陵地に彩都（国際文化公園都市）がまちはらきし、研究開発などの機能をあわせもつ複合機能都市が形成されている。令和5年には市制施行75周年を迎え、人口減少社会の中、その人口は現在も増加している。

まちの中心部では、令和5年11月26日に茨木市文化・子育て複合施設「おにフル」が開館した。この施設は、ホールや図書館、子育て支援、市民活動センター、プラネタリウムなど、多くの機能が入る複合施設であり、本市の新たなランドマークとなっている。

また、北部地域の山間部では、大阪府において令和6年3月に安威川ダム建設事業が完了した。本市においては、安威川ダム周辺に「公共施設」と「民間施設」が共存する都市公園として「ダムパーク いばきた」を整備している。令和6年4月23日に拠点施設エリア・広場エリアなどをオープンしたほか、令和7年3月17日には、民間事業者により長さ日本一の歩行者専用吊り橋（420 m）を備えた吊り橋エリアもオープンされ、民間活力も生かしながら、山とまちをつなぐ魅力あるまちづくりに取り組んでいる。

2. 地勢

本市は、淀川の北、大阪府の北部に位置し、北は京都府亀岡市、東は高槻市、南は摂津市、西は吹田市・箕面市・豊能郡豊能町に接しており、東西10.07km、南北17.05km、面積76.49km²を有している。その地形は、東西に短く、南北に長い形をしており、市北部は丹波高原の一部をなす老の坂山地の麓で、南部は大阪平野の一部をなす三島平野である。山地部のほぼ中央には竜王山（510 m）がそびえ、最も高い標高は豊能町との境にある石堂ヶ岡（680.5 m）である。また河川は、北部に源を発し、安威川・佐保川・勝尾寺川・茨木川の4河川が南に向かって流れている。

3. 交通

本市は、近畿圏内屈指の交通の要衝であり、道路網においては、名神高速道路、新名神高速道路、近畿自動車道、国道171号、大阪中央環状線など多くの国土幹線や広域幹線道路が集中し、北大阪の交通・産業の要衝として重要な位置を占めている。

鉄道においては、JR東海道本線と阪急京都線が併走しているのと併せて、大阪モノレールの本線と彩都線が運行している。

4. 産業

明治以降、三島郡の行政・経済・文化・教育の中心地で、豊かな米作地であったが、他方、大阪市の衛星都市（郊外住宅都市）として成長し、商工業は、旧三島郡を経済圏として発達してきた。昭和30年代に入ると内陸工業地の適地として着眼され、近代的大工場が進出するなど、幹線道路に接する一帯は京阪神工業地帯の一角を形成するようになった。

特に、名神高速道路のインターチェンジや大阪中央環状線など、広域幹線道路が整備され、倉庫業等の流通関連企業が進出した。昭和43年には、北大阪流通センターの都市計画決定がされ、昭和53年に大阪中央卸売市場等が開設された。また、近年では、彩都中部地区において大規模物流施設、さらに平成29年11月には、松下町に西日本最大級の物流ターミナルである関西ゲートウェイが開所された。

彩都西部地区においては、ライフサイエンスパークとして研究開発施設が集積され、大阪北部地域におけるバイオクラスター形成の中核を担うエリアとして発展している。また、彩都東部地区においては、製造施設や物流施設が立地している。

また、南目垣・東野々宮地区においては、大規模商業施設と物流施設の設置を核とした土地区画整理事業を進め、市南部地域におけるにぎわい・交流の拠点「イコフルいばらき」を中心に、持続可能なまちづくりを進めている。

市域の変遷

年 月 日	事 項	面積 (km ²)
昭和 23 年 1 月 1 日	茨木町・三島村・春日村・玉櫛村が合併して市制を施行	20.55
29 年 2 月 10 日	安威村・玉島村を合併	28.70
30 年 4 月 3 日	福井村・石河村・清溪村・見山村を合併	69.69
30 年 4 月 15 日	東能勢村との境界変更	65.96
31 年 12 月 25 日	箕面市との境界変更	75.19
32 年 3 月 30 日	三宅村を合併	78.26
32 年 4 月 1 日	箕面市との境界変更	77.56
32 年 7 月 1 日	三島町との境界変更	77.26
33 年 7 月 1 日	吹田市との境界変更	77.82
34 年 4 月 1 日	高槻市との境界変更	77.82
35 年 4 月 1 日	三島町との境界変更	75.16
48 年 4 月 1 日	摂津市との境界変更	75.15
52 年 12 月 1 日	吹田市との境界変更	75.15
55 年 12 月 1 日	摂津市との境界変更	75.15
63 年 10 月 1 日	国土地理院による面積値改定	76.56
平成 4 年 10 月 1 日	国土地理院による面積値修正	76.51
8 年 10 月 1 日	国土地理院による面積値修正	76.52
11 年 2 月 1 日	箕面市との境界変更	76.52
26 年 10 月 1 日	国土地理院による面積値修正	76.49

人口・世帯数の推移

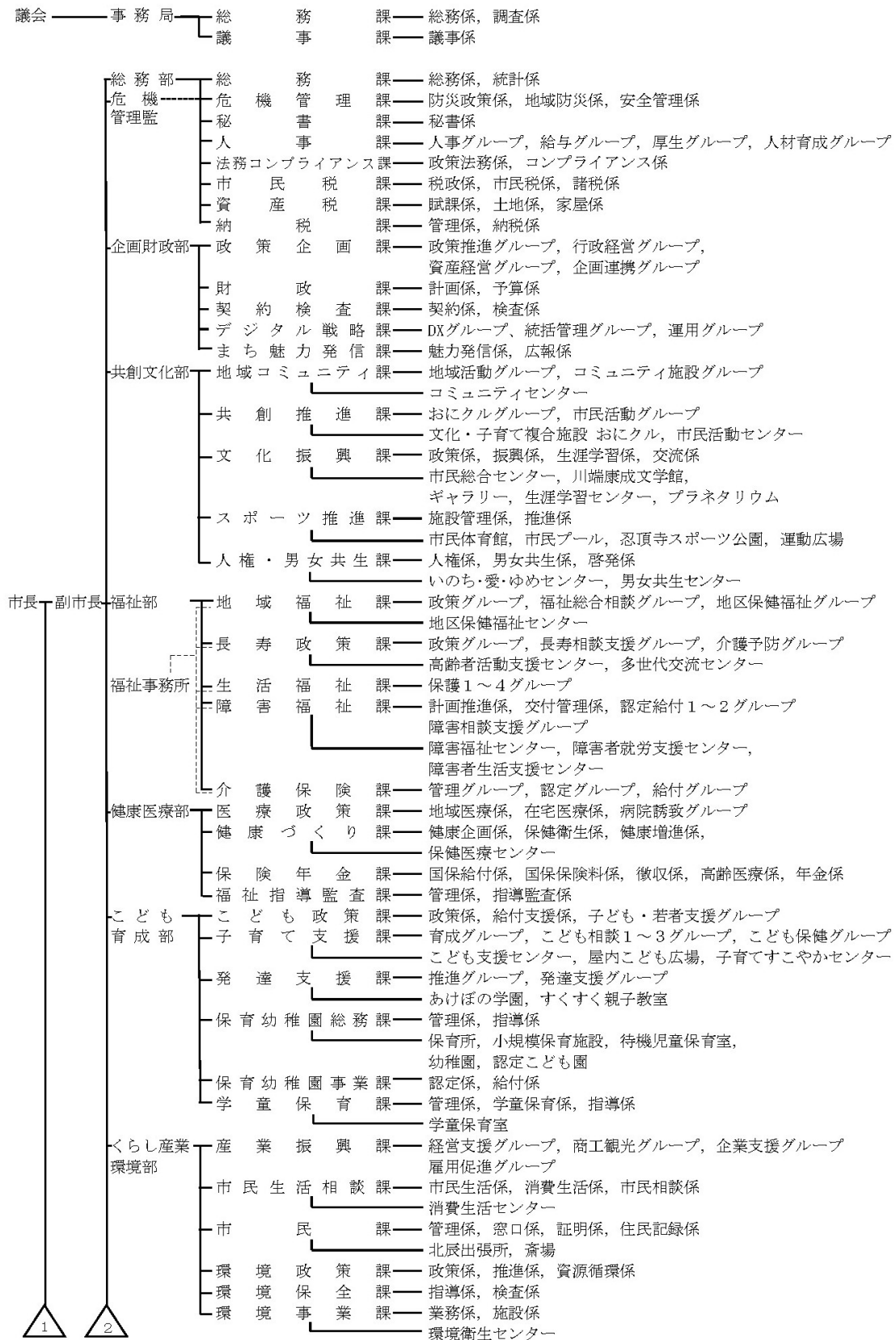
年 次	面積 (km ²)	世帯数 (世帯)	人 口 (人)			備 考
			総 数	男	女	
昭和 23 年 1 月	20.55	7,669	34,239	16,932	17,307	市制施行時推計人口
25 年 10 月	20.55	7,981	34,820	17,115	17,705	第 7 回国勢調査
30 年 10 月	65.96	10,923	51,014	25,216	25,798	第 8 回国勢調査
35 年 10 月	75.16	16,083	71,859	36,357	35,502	第 9 回国勢調査
40 年 10 月	75.16	29,475	115,136	59,710	55,426	第 10 回国勢調査
45 年 10 月	75.16	45,803	163,903	84,437	79,466	第 11 回国勢調査
50 年 10 月	75.15	62,964	210,286	107,673	102,613	第 12 回国勢調査
55 年 10 月	75.15	78,721	234,062	118,884	115,178	第 13 回国勢調査
60 年 10 月	75.15	83,647	250,463	126,414	124,049	第 14 回国勢調査
平成 2 年 10 月	76.56	88,103	254,078	127,529	126,549	第 15 回国勢調査
7 年 10 月	76.51	94,907	258,233	129,064	129,169	第 16 回国勢調査
12 年 10 月	76.52	99,557	260,648	129,122	131,526	第 17 回国勢調査
17 年 10 月	76.52	105,782	267,961	131,135	136,826	第 18 回国勢調査
22 年 10 月	76.52	112,282	274,822	133,621	141,201	第 19 回国勢調査
27 年 10 月	76.49	116,683	280,033	135,705	144,328	第 20 回国勢調査
令和 2 年 10 月	76.49	125,089	287,730	138,658	149,072	第 21 回国勢調査

産業別人口

		令和2年国勢調査			
		総数(人)	構成比(%)	男(人)	女(人)
総数		287,730	—	138,658	149,072
15歳以上人口		240,665	—	114,236	126,429
就業者総数		124,046	100.0	67,301	56,745
第一次産業	農業	673	0.5	478	195
	林業	12	—	9	3
	漁業	0	—	0	0
	計	685	0.5	487	198
第二次産業	鉱業・採石業・ 砂利採取業	7	—	5	2
	建設業	7,351	5.9	6,016	1,335
	製造業	17,269	13.9	12,205	5,064
	計	24,627	19.9	18,226	6,401
第三次産業	電気・ガス・熱供給・ 水道事業	477	0.4	393	84
	情報通信業	4,218	3.4	3,154	1,064
	運輸業、郵便業	9,410	7.6	6,602	2,808
	卸売・小売業	21,301	17.2	10,519	10,782
	金融業・保険業	3,318	2.7	1,406	1,912
	不動産業、物品賃貸業	3,886	3.1	2,360	1,526
	学術研究、専門・ 技術サービス業	5,656	4.6	3,554	2,102
	宿泊業、飲食 サービス業	6,121	4.9	2,348	3,773
	生活関連サー ビス業、娯楽業	3,724	3.0	1,565	2,159
	教育、学習支援業	8,393	6.8	3,508	4,885
	医療、福祉	16,713	13.5	4,213	12,500
	複合サービス事業	452	0.4	272	180
	サービス業	8,149	6.6	4,740	3,409
	公務	3,083	2.5	1,965	1,118
	計	94,901	76.5	46,599	48,302
分類不能		3,833	3.1	1,989	1,844

茨木市機構図

令和8年4月1日現在



行 財 政

会計別当初予算

(単位：千円)

会 計 区 分	令 和 8 年 度 予 算 額	令 和 7 年 度 予 算 額	対 前 年 度 増 減 率
一 般 会 計	114,880,000	110,220,000	4.2%
特 別 会 計	62,400,003	60,081,129	3.9%
財 産 区	5,241,760	5,308,089	△ 1.2%
国 民 健 康 保 険 事 業	25,080,657	24,640,079	1.8%
後 期 高 齢 者 医 療 事 業	6,483,447	5,601,740	15.7%
介 護 保 険 事 業	25,594,139	24,531,221	4.3%
下 水 道 等 事 業 会 計	9,967,255	10,401,170	△ 4.2%
水 道 事 業 会 計	10,273,913	9,378,809	9.5%
合 計	197,521,171	190,081,108	3.9%

財政の主要指数

(単位：千円)

区 分	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度
基 準 財 政 需 要 額	45,917,019	44,330,789	43,158,871	41,719,343
基 準 財 政 収 入 額	44,483,052	43,442,090	42,148,965	39,381,505
標 準 財 政 規 模	58,764,943	56,812,441	55,546,621	55,794,897
財政力指数（3 か年平均）	0.975	0.967	0.965	0.962
実 質 収 支 比 率	2.1%	2.1%	1.8%	1.7%
公 債 費 比 率	3.3%	3.8%	3.4%	3.3%
実 質 公 債 費 比 率	△ 0.3%	△ 0.6%	△ 1.1%	△ 1.7%
実 質 赤 字 比 率	△ 2.1%	△ 2.1%	△ 1.8%	△ 1.7%
連 結 実 質 赤 字 比 率	△ 16.2%	△ 14.5%	△ 15.3%	△ 13.2%
将 来 負 担 比 率	△ 20.0%	△ 29.4%	△ 46.7%	△ 54.4%
経 常 収 支 比 率	94.9%	92.6%	91.1%	88.6%
積 立 金 現 在 高	20,206,621	19,261,310	23,451,398	24,037,926
地 方 債 現 在 高	53,886,040	52,875,146	49,644,066	46,778,621

一般会計当初予算（歳入）

（単位：千円）

款 別	令和 8 年 度	令和 7 年 度	対 前 年 度 増 減 率
	予 算 額 構成 比	予 算 額 構成 比	
市 税	55,310,000 48.1%	53,570,000 48.6%	3.2%
地 方 譲 与 税	500,000 0.4%	510,000 0.5%	△ 2.0%
利 子 割 交 付 金	180,000 0.2%	220,000 0.2%	△ 18.2%
配 当 割 交 付 金	490,000 0.4%	450,000 0.4%	8.9%
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	700,000 0.6%	520,000 0.5%	34.6%
法 人 事 業 税 交 付 金	930,000 0.8%	800,000 0.7%	16.3%
地 方 消 費 税 交 付 金	7,500,000 6.5%	7,000,000 6.4%	7.1%
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	88,000 0.1%	80,000 0.1%	10.0%
環 境 性 能 割 交 付 税	2,000 0.0%	140,000 0.1%	△ 98.6%
地 方 特 例 交 付 金	440,000 0.4%	300,000 0.3%	46.7%
地 方 交 付 税	830,000 0.7%	800,000 0.7%	3.8%
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	30,000 0.0%	30,000 0.0%	0.0%
分 担 金 及 び 負 担 金	274,880 0.3%	241,850 0.2%	13.7%
使 用 料 及 び 手 数 料	2,050,633 1.8%	2,020,126 1.8%	1.5%
国 庫 支 出 金	26,228,496 22.9%	24,643,077 22.4%	6.4%
府 支 出 金	11,052,680 9.6%	10,255,265 9.3%	7.8%
財 産 収 入	136,421 0.1%	113,008 0.1%	20.7%
寄 附 金	349,625 0.3%	241,671 0.2%	44.7%
繰 入 金	1,223,863 1.1%	1,002,831 0.9%	22.0%
繰 越 金	100,000 0.1%	100,000 0.1%	0.0%
諸 収 入	3,938,702 3.4%	4,937,872 4.5%	△ 20.2%
市 債	2,524,700 2.2%	2,244,300 2.0%	12.5%
合 計	114,880,000 100.0%	110,220,000 100.0%	4.2%

一般会計当初予算（歳出）

(単位：千円)

款別	令和8年度		令和7年度		対前年度 増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比	
議会費	533,214	0.5%	536,435	0.5%	△ 0.6%
総務費	11,973,456	10.4%	11,894,750	10.8%	0.7%
民生費	62,109,182	54.1%	57,267,917	52.0%	8.5%
衛生費	9,500,119	8.3%	9,106,407	8.3%	4.3%
労働費	28,685	0.0%	32,938	0.0%	△ 12.9%
農林水産業費	503,865	0.4%	488,566	0.4%	3.1%
商工費	1,096,755	0.9%	1,324,071	1.2%	△ 17.2%
土木費	6,439,476	5.6%	6,087,898	5.5%	5.8%
消防費	2,956,625	2.6%	3,186,113	2.9%	△ 7.2%
教育費	11,898,820	10.4%	13,616,644	12.4%	△ 12.6%
災害復旧費	48,000	0.0%	48,000	0.1%	0.0%
公債費	4,815,479	4.2%	4,900,474	4.4%	△ 1.7%
諸支出金	2,946,324	2.6%	1,699,787	1.5%	73.3%
予備費	30,000	0.0%	30,000	0.0%	0.0%
合計	114,880,000	100.0%	110,220,000	100.0%	4.2%

一般会計当初予算（歳出性質別の内訳）

（単位：千円）

区 分		令和 8 年 度		令和 7 年 度		対 前 年 度 増 減 率
		予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	
消 費 的 経 費	人 件 費	22,165,055	19.3%	20,407,931	18.5%	8.6%
	物 件 費	22,458,880	19.6%	24,153,501	21.9%	△ 7.0%
	扶 助 費	39,098,466	34.0%	36,438,445	33.1%	7.3%
	補 助 費 等	8,625,209	7.5%	9,627,256	8.7%	△ 10.4%
	計	92,347,610	80.4%	90,627,133	82.2%	1.9%
投 資 的 経 費	維 持 補 修 費	1,804,158	1.6%	1,694,114	1.5%	6.5%
	普 通 建 設 事 業 費	4,331,993	3.8%	3,276,427	3.0%	32.2%
	災 害 復 旧 事 業 費	48,000	0.0%	48,000	0.1%	0.0%
	計	6,184,151	5.4%	5,018,541	4.6%	23.2%
そ の 他 の 経 費	公 債 費	4,815,479	4.2%	4,900,474	4.4%	△ 1.7%
	積 立 金	453,594	0.4%	247,668	0.2%	83.1%
	投 資 及 び 出 資 金	—	—	—	—	—
	貸 付 金	853,500	0.7%	853,500	0.8%	0.0%
	繰 出 金	10,195,666	8.9%	8,542,684	7.8%	19.3%
	予 備 費	30,000	0.0%	30,000	0.0%	0.0%
計		16,348,239	14.2%	14,574,326	13.2%	12.2%
合 計		114,880,000	100.0%	110,220,000	100.0%	4.2%

令和 6 年度会計別決算

(単位：円)

会 計 区 分	歳 入	歳 出	差 引
一 般 会 計	117,136,687,139	114,456,305,923	(※) 2,680,381,216
特 別 会 計	60,277,780,396	53,725,091,095	6,552,689,301
財 産 区	5,397,218,924	92,738,994	5,304,479,930
国民健康保険事業	26,113,387,994	25,537,049,477	576,338,517
後 期 高 齢 者 医 療 事 業	5,718,099,603	5,485,377,075	232,722,528
介 護 保 険 事 業	23,049,073,875	22,609,925,549	439,148,326
合 計	177,414,467,535	168,181,397,018	9,233,070,517

(※) 翌年度繰越財源 1,420,169,551 円を含む

下水道等事業会計（消費税等含む）

(単位：円)

会 計 区 分	収 入	支 出	差 引
収 益 的 収 支	7,359,683,929	6,244,420,526	1,115,263,403
資 本 的 収 支	2,430,782,663	4,679,447,044	△ 2,248,664,381

水道事業会計（消費税等含む）

(単位：円)

会 計 区 分	収 入	支 出	差 引
収 益 的 収 支	5,977,759,299	5,357,829,920	619,929,379
資 本 的 収 支	1,641,915,373	2,864,686,697	△ 1,222,771,324

令和 6 年度一般会計決算（歳入）

(単位：円)

区 分	決 算 額	構 成 比	特 定 財 源	一 般 財 源
市 税	52,288,888,200	44.6%	—	52,288,888,200
地 方 譲 与 税	513,855,000	0.4%	—	513,855,000
利 子 割 交 付 金	54,215,000	0.1%	—	54,215,000
配 当 割 交 付 金	601,923,000	0.5%	—	601,923,000
株式等譲渡所得割交付金	792,878,000	0.7%	—	792,878,000
法 人 事 業 税 交 付 金	839,876,000	0.7%	—	839,876,000
地 方 消 費 税 交 付 金	6,947,911,000	5.9%	—	6,947,911,000
ゴルフ場利用税交付金	93,738,772	0.1%	—	93,738,772
環 境 性 能 割 交 付 金	139,048,000	0.1%	—	139,048,000
地 方 特 例 交 付 金	1,644,814,000	1.4%	—	1,644,814,000
地 方 交 付 税	1,765,519,000	1.5%	—	1,765,519,000
交通安全対策特別交付金	31,252,000	0.0%	—	31,252,000
分 担 金 及 び 負 担 金	250,860,497	0.2%	250,799,618	60,879
使 用 料 及 び 手 数 料	1,972,305,840	1.7%	1,570,036,295	402,269,545
国 庫 支 出 金	26,047,879,372	22.2%	25,810,297,526	237,581,846
府 支 出 金	9,233,934,844	7.9%	9,231,585,391	2,349,453
財 産 収 入	667,116,884	0.6%	9,184,759	657,932,125
寄 附 金	235,976,902	0.2%	34,566,762	201,410,140
繰 入 金	450,866,000	0.4%	250,613,000	200,253,000
繰 越 金	1,605,791,189	1.4%	1,015,612,261	590,178,928
諸 収 入	5,378,737,639	4.6%	3,692,208,345	1,686,529,294
市 債	5,579,300,000	4.8%	5,516,700,000	62,600,000
歳 入 合 計	117,136,687,139	100.0%	47,381,603,957	69,755,083,182

令和 6 年度一般会計決算（歳出）

(単位：円)

区 分	決 算 額	構 成 比	特 定 財 源	一 般 財 源
議 会 費	510,267,839	0.5%	—	510,267,839
総 務 費	14,620,205,920	12.8%	5,590,023,286	9,030,182,634
民 生 費	54,978,932,021	48.0%	30,341,254,373	24,637,677,648
衛 生 費	9,019,921,378	7.9%	2,140,390,350	6,879,531,028
労 働 費	26,268,809	0.0%	3,152,461	23,116,348
農 林 水 産 業 費	471,045,876	0.4%	113,798,457	357,247,419
商 工 費	1,295,801,143	1.1%	378,801,945	916,999,198
土 木 費	6,567,382,554	5.8%	1,929,493,674	4,637,888,880
消 防 費	2,784,641,600	2.4%	69,660,050	2,714,981,550
教 育 費	17,315,964,378	15.1%	6,790,284,153	10,525,680,225
災 害 復 旧 費	23,337,000	0.0%	19,450,544	3,886,456
公 債 費	4,918,457,280	4.3%	—	4,918,457,280
諸 支 出 金	1,924,080,125	1.7%	5,294,664	1,918,785,461
歳 出 合 計	114,456,305,923	100.0%	47,381,603,957	67,074,701,966

令和 6 年度一般会計決算（歳出性質別の内訳）

(単位：円)

	経 費 別	金 額	構 成 比	特 定 財 源	一 般 財 源
消 費 的 経 費	人 件 費	20,502,702,754	17.9%	2,293,330,020	18,209,372,734
	物 件 費	21,338,464,619	18.7%	4,996,834,583	16,341,630,036
	扶 助 費	34,193,875,451	29.9%	24,101,011,484	10,092,863,967
	補 助 費 等	12,033,740,237	10.5%	4,717,008,495	7,316,731,742
	計	88,068,783,061	77.0%	36,108,184,582	51,960,598,479
投 資 的 経 費	維 持 補 修 費	1,948,803,075	1.7%	663,716,809	1,285,086,266
	普 通 建 設 事 業 費	10,061,161,339	8.8%	7,888,017,126	2,173,144,213
	災 害 復 旧 事 業 費	23,337,000	0.0%	19,450,544	3,886,456
	計	12,033,301,414	10.5%	8,571,184,479	3,462,116,935
そ の 他 の 経 費	公 債 費	4,918,457,280	4.3%	—	4,918,457,280
	積 立 金	713,750,700	0.6%	9,681,062	704,069,638
	投 資 及 び 出 資 金	—	—	—	—
	貸 付 金	570,000,000	0.5%	570,000,000	—
	繰 出 金	8,152,013,468	7.1%	2,122,553,834	6,029,459,634
	計	14,354,221,448	12.5%	2,702,234,896	11,651,986,552
歳 出 合 計		114,456,305,923	100.0%	47,381,603,957	67,074,701,966

議 会

市議会のあゆみ

年 月 日	主 な 出 来 事
昭和 23 年 1 月 1 日	茨木町・三島村・春日村・玉櫛村の 1 町 3 村が合併し、市制を施行（全国で 215 番目の市、府下では 13 番目の市）
2 月 1 日	市長選挙、高島好隆氏当選
2 月 5 日	第 1 回市議会議員選挙（定数 30 人、立候補 50 人）
2 月 17 日	第 1 回本会議を茨木小学校裁縫室で開会
2 月 25 日	茨木市議会定例会条例を制定、2・4・6・8・10・12 月に開く
昭和 25 年 1 月 31 日	市長不信任動議が提出され、賛成 23、反対 2 で可決。即日市長は議会を解散
3 月 12 日	第 2 回市議会議員選挙（定数 30 人、立候補 62 人）
7 月 28 日	茨木市議会事務局条例を可決
11 月 10 日	市議会議員補欠選挙、1 人当選
12 月 12 日	高島市長辞職
昭和 26 年 1 月 28 日	市長選挙、中谷 光氏当選
昭和 27 年 10 月 5 日	市議会議員補欠選挙、3 人当選
昭和 28 年 1 月 19 日	茨木市議会定例会条例改正を可決 （定例会を 3・6・9・12 月の年 4 回とする）
昭和 29 年 1 月 21 日	市議会に工場設置奨励条例審査特別委員会を設置
2 月 10 日	安威村、玉島村を合併
3 月 7 日	第 3 回市議会議員選挙（定数 30 人、立候補 73 人）
昭和 30 年 1 月 23 日	市長選挙、田村 英氏当選
4 月 3 日	福井、石河、見山、清溪村の 4 村合併
昭和 32 年 3 月 30 日	三宅村を合併。三宅出張所を設置。人口 6 万人を突破
5 月 10 日	消防問題調査対策特別委員会（百条調査委員会）を設置
7 月 4 日	教育問題調査特別委員会（百条調査委員会）を設置
12 月 23 日	茨木市議会議員定数条例の制定を可決 （法定数 36 人を定数 30 人に減員）

年 月 日	主 な 出 来 事
昭和 33 年 3 月 9 日	第 4 回市議会議員選挙（定数 30 人、立候補 65 人）
11 月 13 日	名神高速道路対策特別委員会を設置
昭和 34 年 1 月 25 日	市長選挙、田村 英氏再選
3 月 8 日	境界変更対策特別委員会を設置
昭和 35 年 4 月 22 日	安威川汚染対策特別委員会を設置
7 月 25 日	交通問題対策特別委員会を設置
10 月 10 日	高校増設特別委員会を設置
昭和 36 年 10 月 16 日	茨木市議会議員定数条例廃止を可決 （法定どおり 36 人とする）
12 月 14 日	交通安全都市宣言決議を可決
昭和 37 年 3 月 4 日	第 5 回市議会議員選挙（定数 36 人、立候補 44 人）
3 月 16 日	3 月 4 日の市議会議員選挙について、市選管に対して異議申立て
9 月 24 日	府選管、3 月 4 日の市議会議員選挙は無効との裁決
9 月 28 日	府選管不当裁決反対対策特別委員会を設置
10 月 22 日	茨木市議会は府選管を相手どり、市議会議員選挙無効の裁定に 対し大阪高裁に提訴
昭和 38 年 1 月 20 日	市長選挙、坂井正男氏当選
6 月 20 日	中央環状線対策特別委員会を設置
7 月 15 日	名神高速道路開通（栗東～尼崎間）
10 月 10 日	市議会議員選挙無効裁決取消請求事件に関する判決 （大阪高裁）府選管の裁決を取消し、選挙は有効
11 月 8 日	選挙管理委員会に対する要望決議を可決
昭和 39 年 4 月 14 日	市の人口 10 万人になる
12 月 10 日	最高裁において、37 年執行の市議会議員選挙について、高裁の 判決は破棄となり、選挙無効となる
昭和 40 年 1 月 31 日	第 6 回市議会議員選挙 （37 年のやり直し選挙定数 36 人、立候補 50 人）
2 月 20 日	坂井市長辞職

年 月 日	主 な 出 来 事
昭和 40 年 3 月 30 日	開発協会取得にかかる部落有財産調査特別委員会（百条調査委員会）を設置
4 月 11 日	市長選挙、大槻良衛氏当選
11 月 4 日	都市計画及び万国博覧会開催に伴う対策特別委員会を設置
昭和 41 年 7 月 26 日	市庁舎並びに市民会館建設特別委員会を設置
11 月 3 日	市民憲章制定
昭和 42 年 11 月 3 日	市の木「カシ」と市の花「バラ」が決まる
昭和 43 年 4 月 5 日	第 33 回近畿市議会議長会定期総会において、茨木市議会議長が会長に就任
6 月 2 日	市旗制定
12 月 16 日	ノーベル文学賞作家、川端康成氏名誉市民第 1 号となる
昭和 44 年 1 月 26 日	第 7 回市議会議員選挙（定数 36 人、立候補 52 人）
2 月 14 日	公害対策特別委員会を設置
4 月 6 日	市長選挙、大槻良衛氏再選
5 月 30 日	互助会事件調査特別委員会（百条調査委員会）を設置
6 月 4 日	市の人口 15 万人になる
7 月 7 日	国鉄貨物引込線の設置反対特別委員会を設置
10 月 4 日	国鉄駅前の住友商事ビル用地問題に関する万博関連事業調査特別委員会（百条調査委員会）を設置
昭和 45 年 1 月 28 日	市議会正副議長が市長に退陣申し入れ
2 月 10 日	市長の不信任動議を否決
3 月 14 日	万国博覧会開会
7 月 3 日	市長の不信任動議を否決
昭和 46 年 3 月 11 日	市長退職願について同意 大槻市長辞職
4 月 25 日	市長選挙、北川安一氏当選。市議会議員補欠選挙で 4 人が当選
6 月 4 日	交通対策特別委員会を設置
昭和 47 年 12 月 22 日	茨木市議会議員定数条例（議員提案）を可決 （法定数 40 人を 36 人に）
昭和 48 年 1 月 28 日	第 8 回市議会議員選挙（定数 36 人、立候補 49 人）

年 月 日	主 な 出 来 事
昭和 50 年 4 月 10 日	人口 20 万人を突破
4 月 27 日	市長選挙、北川安一氏再選。市議会議員補欠選挙で 1 人が当選
5 月 24 日	ごみ機械焼却炉建設をめぐる不祥事件に関する調査特別委員会（百条調査特別委員会）を設置
昭和 51 年 3 月 8 日	市長の退職について同意。北川市長病気のため辞職
3 月 25 日	安威川ダム対策特別委員会を設置
4 月 18 日	市長選挙、重富敏之氏当選
6 月 29 日	市議会会議規則、同委員会条例の制定を可決
昭和 52 年 1 月 23 日	第 9 回市議会議員選挙（定数 36 人、立候補 38 人）
昭和 54 年 2 月 21 日	（仮称）合同会館建設特別委員会を設置
昭和 55 年 4 月 13 日	市長選挙、重富敏之氏再選。市議会議員補欠選挙で 2 人が当選
10 月 2 日	茨木市とミネアポリス市との姉妹都市提携に調印
昭和 56 年 1 月 25 日	第 10 回市議会議員選挙（定数 36 人、立候補 44 人）
昭和 57 年 3 月 2 日	第 163 回大阪府市議会議長会総会において、茨木市議会議長が会長に就任
昭和 58 年 2 月 14 日	「交通対策特別委員会」を「阪急高架化事業対策特別委員会」に改称
10 月 4 日	茨木市の議会議員及び長の選挙におけるポスター掲示場設置条例の制定を可決
昭和 59 年 4 月 15 日	市長選挙、重富敏之氏再選。市議会議員補欠選挙で 4 人が当選
12 月 10 日	市民から直接請求の茨木市議会議員定数条例の一部改正についてを否決（定数 36 人を 28 人）
12 月 17 日	「非核平和都市宣言」に関する決議を可決
昭和 60 年 1 月 27 日	第 11 回市議会議員選挙（定数 36 人、立候補 46 人）
9 月 30 日	名神改築と関連道路対策特別委員会を設置
10 月 5 日	茨木市と安慶市との友好都市提携に調印
昭和 61 年 6 月 6 日	人口 25 万人を突破
昭和 62 年 3 月 27 日	公共下水道工事入札にかかる調査特別委員会（百条調査特別委員会）を設置

年 月 日	主 な 出 来 事
昭和 62 年 8 月 21 日	初の「こども議会」を開く
昭和 63 年 4 月 10 日	市長選挙、重富敏之氏再選
10 月 2 日	茨木市と内海町との姉妹都市提携に調印
平成 元 年 1 月 29 日	第 12 回市議会議員選挙（定数 36 人、立候補 43 人）
平成 2 年 6 月 1 日	大阪モノレール「南茨木－千里中央間」が開業
平成 3 年 6 月 19 日	北部丘陵開発対策特別委員会を設置
平成 4 年 4 月 12 日	市長選挙、山本末男氏当選。市議会議員補欠選挙で 1 人が当選
平成 5 年 1 月 24 日	第 13 回市議会議員選挙（定数 36 人、立候補 39 人）
4 月 24 日	現職議員の死去に伴い、1 人の議員が繰り上げ当選
11 月 8 日	茨木市北部丘陵（国際文化公園都市）開発についての市民投票に関する条例の制定を否決
平成 6 年 12 月 9 日	茨木市議会議員及び茨木市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の制定を可決
平成 7 年 3 月 28 日	茨木市人権擁護都市宣言を可決
平成 8 年 4 月 7 日	市長選挙、山本末男氏再選。市議会議員補欠選挙で 1 人が当選
平成 9 年 1 月 26 日	第 14 回市議会議員選挙（定数 36 人、立候補 41 人）
平成 10 年 1 月 1 日	市制施行 50 周年
9 月 26 日	生涯学習都市宣言を可決
平成 11 年 12 月 6 日	茨木市議会議員定数条例の一部改正を否決（定数 36 人を 32 人）
平成 12 年 4 月 9 日	市長選挙、山本末男氏再選
12 月 9 日	茨木市議会議員定数条例の一部改正を可決（定数 36 人を 32 人）
平成 13 年 1 月 28 日	第 15 回市議会議員選挙（定数 32 人、立候補 40 人）
4 月 1 日	特例市として発足
5 月 1 日	議場に質問席を設置
平成 14 年 1 月 15 日	市議会ホームページを開設
平成 15 年 2 月 15 日	議会関係の例規体系を抜本的整理 （会議条例、委員会規則、請願条例を制定） （会議規則、委員会条例を全部改正）

年 月 日	主 な 出 来 事
平成 15 年 5 月 1 日	市議会だよりと市広報誌を一体化（第 156 号から）
平成 16 年 4 月 11 日	市長選挙、野村宣一氏当選
4 月 25 日	彩都（国際文化公園都市）が一部まちびらき
平成 17 年 1 月 23 日	第 16 回市議会議員選挙（定数 32 人、立候補 35 人）
平成 18 年 6 月 13 日	議場に特別傍聴室を設置
平成 20 年 1 月 1 日	市制施行 60 周年
4 月 13 日	市長選挙、野村宣一氏再選。市議会議員補欠選挙で 2 人が当選
平成 21 年 1 月 25 日	第 17 回市議会議員選挙（定数 32 人、立候補 36 人）
平成 22 年 2 月 3 日	市議会と龍谷大学が地域連携協定を締結
3 月 2 日	第 259 回大阪府市議会議長会総会において、茨木市議会議長が会長に就任
10 月 7 日	議会改革・活性化検討委員会を設置
平成 24 年 4 月 8 日	市長選挙、木本保平氏当選。市議会議員補欠選挙で 1 人が当選
6 月 28 日	茨木市議会議員定数条例の一部改正を可決（定数 32 人を 30 人）
9 月 26 日	茨木市議会基本条例を可決（平成 25 年 1 月 31 日施行）
平成 25 年 1 月 27 日	第 18 回市議会議員選挙（定数 30 人、立候補 39 人）
3 月 4 日	本会議のライブ中継および録画をインターネットで配信
3 月 12 日	本会議において一問一答方式を導入
3 月 27 日	議会改革推進委員会を設置
11 月 3 日	初の茨木市議会報告会を開催
11 月 6 日	茨木市と竹田市の歴史文化姉妹都市提携に調印
平成 26 年 2 月 5 日	北部地域整備対策特別委員会を設置
2 月 5 日	市街地整備対策特別委員会を設置
6 月 24 日	常任委員会において議員間討議を実施
平成 28 年 4 月 10 日	市長選挙、福岡洋一氏当選。市議会議員補欠選挙で 1 人が当選
6 月 2 日	市議会と立命館大学が連携協力協定を締結
6 月 30 日	議会の請求に基づく監査の結果（監報第 4 号）に関する調査特別委員会（百条調査特別委員会）を設置
12 月 6 日	（仮称）茨木市議会議員政治倫理条例制定に関する決議を可決
12 月 6 日	茨木市議会議員定数条例の一部改正を可決（定数 30 人を 28 人）

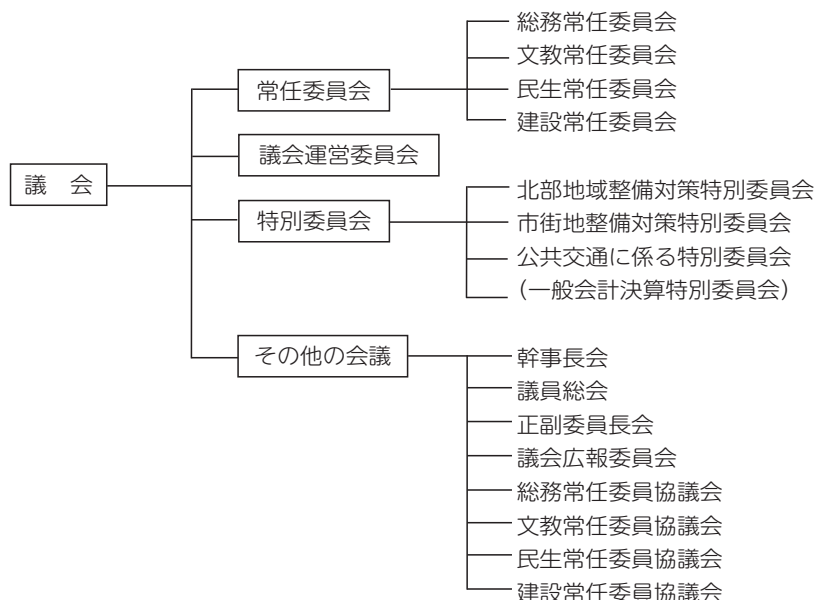
年 月 日	主 な 出 来 事
平成 29 年 1 月 22 日	第 19 回市議会議員選挙（定数 28 人、立候補 43 人）
4 月 12 日	政治倫理条例策定会議を設置
6 月 6 日	政務活動費の収支報告書、領収書の写し等をホームページで公開
7 月 10 日	市制施行 70 周年議会記念誌編さん委員会を設置
12 月 10 日	新名神高速道路（高槻 JCT・IC～川西 IC 間）が開通し、茨木千堤寺 IC・PA が開設
平成 30 年 1 月 1 日	市制施行 70 周年
2 月 8 日	市民会館跡地等整備対策特別委員会を設置
3 月 17 日	J R 総持寺駅が開業
6 月 18 日	大阪府北部地震発生 地震発生に伴う茨木市議会災害対策会議を設置
10 月 2 日	議会基本条例検証会議を設置
11 月 3 日	茨木市議会 70 周年記念誌発行
11 月 7 日	茨木市議会街頭ふれあい型アンケートを市内 6 カ所で実施 (11 月 21 日、24 日、12 月 1 日に実施)
平成 31 年 1 月 30 日	市議会と追手門学院大学が連携協力協定を締結
令和元年 9 月 6 日	茨木市議会議員政治倫理条例を可決（令和元年 9 月 9 日施行）
11 月 6 日	追手門学院大学生との意見交換会を実施
令和 2 年 4 月 8 日	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国の緊急事態宣言を受け、茨木市議会災害対策会議を設置
4 月 12 日	市長選挙、福岡洋一氏再選。市議会議員補欠選挙で 3 人が当選
7 月 31 日	全議員へのタブレット貸与及びペーパーレス会議システムを導入
10 月 29 日	立命館大学生との意見交換会を実施
11 月 4 日・18 日	追手門学院大学生との意見交換会を実施
令和 3 年 1 月 24 日	第 20 回市議会議員選挙（定数 28 人、立候補 38 人）
3 月 24 日	議会基本条例推進協議会を設置
3 月 26 日	茨木市議会委員会条例の一部改正を可決（常任委員会委員の任期を 1 年から 2 年に変更）
8 月 5 日	本会議場、委員会室等へ無線ネットワーク設備を設置
9 月 24 日	茨木市議会委員会条例の一部改正を可決（重大な感染症のまん延防止措置の観点から、委員会の開催場所に参集が困難な実情がある場合、委員長の許可により、オンラインによる参加を可能とした。）

年 月 日	主 な 出 来 事
令和3年 11月10日・17日	追手門学院大学生との意見交換会を実施
11月19日	茨木市議会公式 Instagram アカウント開設
令和4年 4月12日	議会運営活性化協議会を設置
8月25日	議案書のペーパーレス化を導入
10月26日・11月16日	追手門学院大学生との意見交換会を実施
12月15日	茨木市議会個人情報の保護に関する条例を可決（令和5年4月1日施行）
令和5年 10月20日	早稲田摂陵高校生との意見交換会を実施
11月26日	茨木文化・子育て複合施設「おにフル」が開館
12月6日	本会議において一般会計予算質疑（補正予算を含む）及び一般質問に対する自席答弁の試行を開始
令和6年 4月7日	市長選挙、福岡洋一氏再選。市議会議員補欠選挙で2人が当選
4月23日	安威川ダム周辺に都市公園「ダムパークいばきた」がオープン
10月18日	早稲田摂陵高校生との意見交換会を実施
12月18日	茨木市議会会議条例・規則、委員会条例・規則の一部改正（議会の手続きに係るオンライン化）
令和7年 1月26日	第21回市議会議員選挙（定数28人、立候補39人）
令和7年 12月19日	追手門学院高校生、早稲田大阪高校生との意見交換会を実施
令和8年 2月6日	公共交通に係る特別委員会を設置

議会構成

1. 構成図

(令和 8 年 4 月 1 日現在)



2. 議員の定数

(1) 議員の定数と現員数

条例定数 28 人 (平成 28 年 12 月 16 日可決)

現員数 28 人

(2) これまでの経緯

- ・市制施行から昭和 33 年 3 月 9 日執行の一般選挙までは、本市の人口は 5 万人未満であり、地方自治法第 91 条第 1 項の規定に基づき、市議会議員の定数は 30 人で、昭和 35 年 10 月 1 日に実施された国勢調査の結果、本市の人口は 5 万人を超えたことから、昭和 37 年 3 月 4 日執行の一般選挙から定数は 36 人となった。
- ・昭和 45 年 10 月 1 日に実施された国勢調査の結果、本市の人口は 15 万を超えたことから、地方自治法第 91 条第 1 項の規定に基づく市議会議員の定数は 40 人となるが、昭和 47 年 12 月開会の市議会定例会において、議員提出により定数を 36 人とする「茨木市議会議員定数条例」が可決された。(昭和 48 年 1 月 28 日執行の一般選挙から適用)
- ・昭和 50 年 10 月 1 日に実施された国勢調査の結果、本市の人口は 20 万を超えたことから、地方自治法第 91 条第 1 項の規定に基づく市議会議員の定数は 44 人となるが、定数 36 人の改正は行わなかった。
- ・平成 12 年 12 月開会の市議会定例会において、議員提出により定数を 32 人とする「茨木市議会議員定数条例の一部改正」が可決された。(平成 13 年 1 月 28 日執行の一般選挙から適用)
- ・平成 24 年 6 月開会の市議会定例会において、議員提出により定数を 30 人とする「茨木市議会議員定数条例の一部改正」が可決された。(平成 25 年 1 月 27 日執行の一般選挙から適用)
- ・平成 28 年 12 月開会の市議会定例会において、議員提出により定数を 28 人とする「茨木市議会議員定数条例の一部改正」が可決された。(平成 29 年 1 月 22 日執行の一般選挙から適用)

(参 考)

地方自治法第 91 条第 1 項

〔市町村議会の議員の定数〕

第 91 条 市町村の議会の議員の定数は、条例で定める。

3. 会派・党派別等構成

(1) 会派別（令和 8 年 4 月 1 日現在）

会 派 名	大阪維新の会	自由民主党 ・ 絆	公 明 党	いばらき 未来の会	一 歩 の 会	会派に所属 しない議員
議 員 数	6 人	6 人	5 人	4 人	3 人	4 人

(2) 党派別（令和 8 年 4 月 1 日現在）

党 派 名	大阪維新の会	自由民主党	公 明 党	立憲民主党	参 政 党
議 員 数	6 人	5 人	5 人	2 人	1 人
党 派 名	れいわ新選組	日本共産党	国民民主党	新 社 会 党	無 所 属
議 員 数	1 人	1 人	1 人	1 人	5 人

(3) 現議員当選回数（令和 8 年 4 月 1 日現在）

当選回数	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	6 回	7 回	13 回
議 員 数	9 人	5 人	1 人	3 人	4 人	4 人	1 人	1 人

(4) 現議員の任期

令和 7 年 1 月 31 日から令和 11 年 1 月 30 日まで

(5) 年齢別議員数（令和 8 年 4 月 1 日現在）

年 齢 階 層	25 ～ 29 歳	30 ～ 39 歳	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 ～ 69 歳	70 ～ 79 歳
議 員 数	0 人	5 人	5 人	10 人	6 人	2 人

平均年齢

52.50 歳（32 歳～ 74 歳）

4. 議員名簿（議席順）

（令和8年4月1日現在）

議 席	氏 名	住 所	生 年 月 日	年 齢	当 選 回 数	所 属	
						党 派 ※	会 派
1	栗尾 憲	上穂積四丁目 8-50-301	S58.02.18	43	1	維	大 阪 維 新 の 会
2	岩本 守	沢良宜西二丁目 17-39-105	S39.07	61	7	維	大 阪 維 新 の 会
3	浅野 優子	北春日丘三丁目	S48.10.12	52	1	維	大 阪 維 新 の 会
4	片岡 真	東中条町	H03.08.11	34	1	参	一 歩 の 会
5	佐藤 恵	中穂積二丁目	H02.07.22	35	1	無	一 歩 の 会
6	森本 麗子	玉櫛二丁目	S56.10.21	44	1	れ	会派に所属しない議員
7	大嶺さやか	上中条一丁目	S47	54	4	共	会派に所属しない議員
8	辰見 直子	上穂積二丁目	S49.09	51	2	無	会派に所属しない議員
9	米川 勝利	中津町	S61.06	39	4	無	一 歩 の 会
10	長谷川 浩	春日四丁目 7-20	S37.09.20	63	5	維	大 阪 維 新 の 会
11	川口 元気	竹橋町 5-3-413	S55.08.20	45	2	維	大 阪 維 新 の 会
12	円藤こずえ	郡四丁目 14-17	S45.04	55	3	維	大 阪 維 新 の 会
13	永田 真樹	平田二丁目	S53.12.17	47	2	自	自 由 民 主 党・ 絆
14	西野 貴治	下穂積三丁目	H05.09.14	32	2	自	自 由 民 主 党・ 絆
15	福丸 孝之	下穂積三丁目 14-1-507	S46.02.23	55	5	無	自 由 民 主 党・ 絆
16	北原 正	蔵垣内三丁目 19-23-1	S46.11.01	54	1	公	公 明 党
17	和田 美紀	沢良宜西一丁目	S43.05	57	1	公	公 明 党
18	仁木 和芳	山手台五丁目	S48.12	52	1	立	いばらき未来の会
19	櫻井 淳貴	大池二丁目	H04.10	33	1	国	いばらき未来の会
20	西本 睦子	真砂一丁目 28-3	S44.02.03	57	2	立	いばらき未来の会
21	安孫子浩子	穂積台	S36.09.22	64	6	無	いばらき未来の会
22	山下 慶喜	平田台 5-6-401	S28.01.15	73	13	新	会派に所属しない議員
23	松本 泰典	水尾三丁目 9-602	S33.09.30	67	5	公	公 明 党
24	青木 順子	見付山二丁目 7-28	S38.05.06	62	5	公	公 明 党
25	大村 卓司	西太田町 5-24	S36.10.24	64	4	公	公 明 党
26	塚 理	安威一丁目	S51.12.05	49	6	自	自 由 民 主 党・ 絆
27	上田 光夫	美穂ヶ丘 19-C-818	S46.04.11	54	6	自	自 由 民 主 党・ 絆
28	下野 巖	大字車作 160-20	S26.06.14	74	6	自	自 由 民 主 党・ 絆

※住所表記を町名までとしている議員については、本人の希望によるもの。

※生年月日を年、年月までとしている議員については、本人の希望によるもの。

※党派／維：大阪維新の会 自：自由民主党 公：公明党 立：立憲民主党 参：参政党
れ：れいわ新選組 共：日本共産党 国：国民民主党 新：新社会党 無：無所属

5. 各委員会の名称、定数、所管事項

(1) 常任委員会

委員会名	定数	所管事項
総務	7	総務部、企画財政部、会計室、消防本部、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員、他の常任委員会の所管に属しない事項
文教	7	共創文化部、教育委員会
民生	7	福祉部、健康医療部、こども育成部
建設	7	くらし産業環境部、都市活力部、建設部、水道部、農業委員会

※常任委員会委員の任期：茨木市議会委員会条例第4条により2年

(2) 議会運営委員会

委員会名	定数	所管事項
議会運営	7	1. 議会の運営に関する事項 2. 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項 3. 議長の諮問に関する事項

※議会運営委員会委員の任期：茨木市議会委員会条例第4条により1年

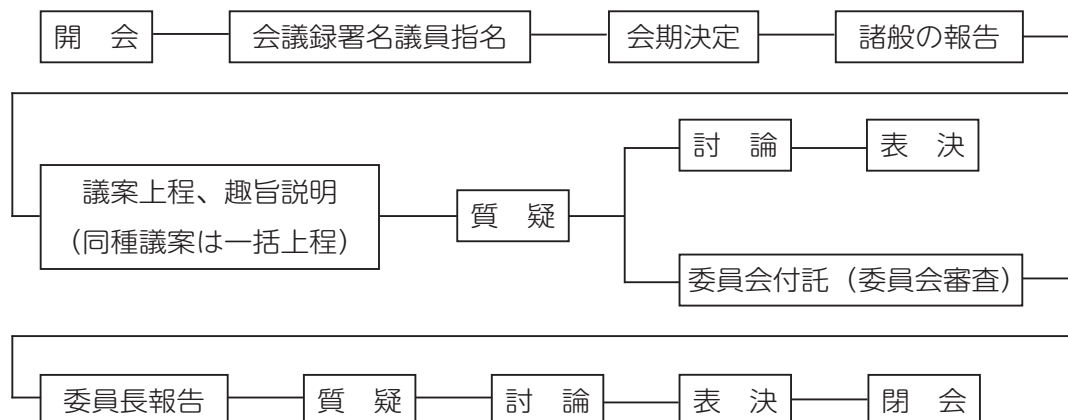
(3) 特別委員会

委員会名	定数	所管事項	設置年月日
北部地域整備対策特別委員会	7	彩都（国際文化公園都市）に係る問題、安威川ダム周辺整備に係る問題、その他北部地域の整備に係る問題	令和7.2.7
市街地整備対策特別委員会	7	駅前整備に係る問題、大規模市街地開発に係る問題	令和7.2.7
公共交通に係る特別委員会	7	公共交通に係る問題	令和8.2.6

※特別委員会委員の任期：申し合わせにより1年

議会運営

1. 審議の順序



2. 議事一般

- (1) 定例会の招集回数及び時期
定例会は毎年4回とし、原則3月、6月、9月、12月に招集される。
- (2) 会議時間
本会議の会議時間は、午前10時から午後5時までとする。(会議条例第5条)
- (3) 市長の施政方針説明
市長の施政方針説明は、毎年3月定例会において、本会議初日に行うこととしている。
- (4) 説明員の出席範囲
本会議に説明員として出席する市長の補助職員の範囲は、原則として各部長以上としている。
- (5) 議員総会の開催
市長から要請のあった重要事件もしくは議会内部の処理事項について、あらかじめ全議員に諮問または報告しておくことが、政治的あるいは行政上からみて適当であると判断した場合並びに議会内部で意思統一をはかる場合、全議員で構成する議員総会を開催して協議している。

3. 発言の取り扱い

- (1) 発言の通告
会議において発言する議員は、あらかじめ議長に発言通告書を提出しなければならない。(会議規則第44条)
- (2) 発言の制限
質問及び質疑は、同一議員につき、同一質問内容又は同一議題について3回を超えることができない。(会議規則第47条)
- (3) 代表質問
代表質問は、市長の施政方針に係る基本事項について、各会派を代表する議員が行うものとする。(会議規則第52条)
- (4) 一問一答方式
議会の会議における質疑応答は、論点及び争点を明確にするため、一問一答方式で行うことができる。(議会基本条例第9条)

4. 予算・決算の審査方法

(1) 予算

一般会計予算の審査については、歳出は所管の常任委員会に分割付託することとし、歳入は総務常任委員会に付託している。また、特別・企業会計予算については、所管の常任委員会に付託している。

(2) 決算

一般会計及び各特別・企業会計決算は、毎年9月定例会に提出している。一般会計決算の審査については、一般会計決算特別委員会を設置し、これに付託している。また、特別・企業会計決算の審査は所管の常任委員会に付託している。なお、決算審査には監査委員の出席を求めている。

5. 請願・陳情の取り扱い

請願は本会議において所管の常任委員会に審査を付託し、委員会の審査を経て最終本会議において採択・不採択等を決定する。なお、陳情は写しを全議員に配付している。

審議方法：請願の審査は、受理した請願書に基づき請願文書表を作成し、所管の常任委員会へ付託し、審査している。

6. 意見書及び決議の取り扱い

意見書案及び決議案については、会期最終日の本会議に上程し、委員会付託を省略して議決している。

可決された意見書は、地方自治法第99条（意見書の提出）の規定により国会または関係行政庁に、決議は、関係機関にそれぞれ提出している。

7. 委員会の運営

審査の順序



(1) 傍聴の取り扱い

委員会の会議は、秘密会と議決された場合を除き、公開としている。(委員会条例第18条)

(2) 理事者等に対する出席要求

委員会は、審査または調査のため、理事者等に対して説明のため出席を求めようとするときは、議長を経て出席要求をしている。(委員会条例第15条)

8. 会議録の調製

市議会定例会及び臨時会の議事は、原則、速記法により速記する。(会議規則第73条第2項) また、委員会の会議録は、音声データ反訳（業者委託）により作成している。

なお、本会議会議録及び委員会会議録は印刷・電子情報化して、議員及び関係者に配布するとともに、広く公表する。(会議規則第74条・委員会規則第41条)

議会の活動状況

1. 本会議

年別開催状況

区分 年別	定 例 会				臨 時 会					
	開 回	催 数	延 日 数		付 議 件 数	開 回	催 数	延 日 数		付 議 件 数
			会 期	本 会 議				会 期	本 会 議	
令 和 7 年		4	75	17	100 (12)		1	3	3	16 (2)
令 和 6 年		4	78	16	125 (24)		2	4	4	27 (2)
令 和 5 年		4	73	17	112 (14)		3	5	5	23 (0)

() 内は議員提出議案

令和 7 年中の開催状況（定例会・臨時会）

区分		回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	計
定例会 ・ 臨時会	開 催 月		2 月 臨時会	3 月 定例会	6 月 定例会	9 月 定例会	12 月 定例会	
	会 期 日 数		3	25	13	23	14	
	本会議日数		3	8	3	3	3	
	傍 聴 者 数		10	46	13	21	20	

2. 常任委員会

年別開催状況

(単位：日)

年別	委員会	総 務	文 教	民 生	建 設	計
令 和 7 年		4	5	6	4	19
令 和 6 年		6	7	5	6	24
令 和 5 年		5	7	5	4	21

令和 7 年中の開催状況

(単位：日)

委員会	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
総務				1	1					1			1	4
文教				2	1					1			1	5
民生				2	1					2			1	6
建設				1	1					1			1	4
計				6	4					5			4	19

3. 議会運営委員会

年別開催状況

(単位：日)

区分	年	令和 7 年	令和 6 年	令和 5 年
議会運営委員会		9	13	13

4. 特別委員会

年別開催状況

(単位：日)

区分	年	令和 7 年	令和 6 年	令和 5 年
北部地域整備対策		2	4	3
市街地整備対策		2	4	4
市民会館跡地等整備対策		—	3	4
一般会計決算		4	4	4

※市民会館跡地等整備対策特別委員会は令和 6 年まで

5. その他の会議

年別開催状況

(単位：日)

区分	年	令和 7 年	令和 6 年	令和 5 年
幹事長会		13	17	18
議員総会		4	0	0
正副委員長会		1	1	1
議会広報委員会		9	9	11
常任委員協議会		1	5	—

6. 請願の処理

(単位：件)

年	区分	件数	採択	不採択	取下げ	継続	審議未了
令和 7 年		1	—	1	—	—	—
令和 6 年		2	—	2	—	—	—
令和 5 年		1	—	1	—	—	—

7. 可決した意見書・決議

区 分		件 名	議決年月日
令和7年	意見書8件・決議0件	議員発第4号 性犯罪の再犯防止の取組への支援の強化を求める意見書	令 7. 3.28
		5号 事前復興まちづくり計画の策定支援を求める意見書	7. 6.23
		6号 地方消費者行政に対する恒久的な財源確保等を求める意見書	7. 6.23
		7号 高額療養費見直しの丁寧な検討等を求める意見書	7. 6.23
		10号 最高裁判決に基づき全ての生活保護利用者に対する速やかな被害回復措置を求める意見書	7.12.17
		11号 医療機関の経営改善に向けた診療報酬制度及び税制の見直しを求める意見書	7.12.17
		12号 地方税財源の充実確保を求める意見書	7.12.17
		13号 地方の福祉人材確保の取組に向けた財政措置を求める意見書	7.12.17
令和6年	意見書6件・決議0件	議員発第1号 若者のオーバードーズ（薬物の過剰摂取）防止対策の強化を求める意見書	令 6. 3.25
		2号 地方創生に貢献するサーキュラーエコノミー（循環経済）の一層の推進を求める意見書	6. 3.25
		12号 災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築への支援を求める意見書	6. 6.28
		13号 聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書	6. 6.28
		16号 自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備を求める意見書	6. 9.24
		25号 再審法改正に向けた速やかな議論を求める意見書	6.12.18
令和5年	意見書8件・決議0件	議員発第2号 認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書	令 5. 3.24
		5号 特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書	5. 6.19
		6号 特定商取引法平成28年改正における5年後見直し規定に基づく同法の抜本的改正を求める意見書	5. 6.19
		8号 学校給食費の無償化を求める意見書	5. 9.22
		9号 脱炭素と自然再興に貢献するサーキュラーエコノミー（循環型経済）の推進を求める意見書	5. 9.22
		12号 認知症との共生社会の実現を求める意見書	5.12.19
		13号 食品ロス削減への国民運動のさらなる推進を求める意見書	5.12.19
		14号 パレスチナ情勢に関する意見書	5.12.19

8. 本会議開催状況

【令和7年】

(単位：件)

議 会		第1回 臨時会	第2回 定例会	第3回 定例会	第4回 定例会	第5回 定例会	合 計
会 期		2/5～ 2/7	3/4～ 3/28	6/11～ 6/23	9/4～ 9/26	12/4～ 12/17	
会 期 日 数		3	25	13	23	14	78
本 会 議 日 数		3	8	3	3	3	20
市 長 提 出 案 件	条 例	—	11	—	10	6	27
	予 算・決 算	1	14	2	9	2	28
	専 決 処 分	1	—	1	—	—	2
	そ の 他	4	4	11	6	5	30
	計	6	29	14	25	13	87
議 員 提 出 案 件	条 例	—	1	—	—	—	1
	意見書・決議	—	1	4	1	5	11
	そ の 他	2	—	—	—	—	2
	計	2	2	4	1	5	14
議 決 結 果	原 案 可 決	4	30	11	17	14	76
	修 正 可 決	—	—	—	—	—	—
	同 意	3	1	—	1	1	6
	否 決	—	—	1	1	1	3
	承 認	1	—	1	—	—	2
	認 定	—	—	—	7	—	7
	答 申・推 薦	—	—	5	—	2	7
	継 続 審 査	—	—	—	—	—	—
	撤 回 許 可	—	—	—	—	—	—
	審 議 未 了	—	—	—	—	—	—
	計	8	31	18	26	18	101

【令和 6 年】

(単位：件)

議 会		第1回 臨時会	第2回 定例会	第3回 臨時会	第4回 定例会	第5回 定例会	第6回 定例会	合 計
会 期		2/6～ 2/8	3/6～ 3/25	5/9	6/7～ 6/28	9/3～ 9/24	12/5～ 12/18	
会 期 日 数		3	20	1	22	22	14	82
本 会 議 日 数		3	4	1	6	3	3	20
市 長 提 出 案 件	条 例	1	14	—	9	5	7	36
	予 算・決 算	—	14	—	2	7	2	25
	専 決 処 分	1	—	1	—	1	1	4
	そ の 他	3	1	2	7	13	7	33
	計	5	29	3	18	26	17	98
議 員 提 出 案 件	条 例	—	—	—	2	—	5	7
	意見書・決議	—	7	—	3	4	3	17
	そ の 他	—	—	2	—	—	—	2
	計	0	7	2	5	4	8	26
議 決 結 果	原 案 可 決	1	31	2	17	18	19	88
	修 正 可 決	—	—	—	—	—	—	—
	同 意	3	—	2	1	1	2	9
	否 決	—	5	—	3	3	3	14
	承 認	1	—	1	—	1	1	4
	認 定	—	—	—	—	7	—	7
	答 申・推 薦	—	—	—	2	—	—	2
	継 続 審 査	—	—	—	—	—	—	—
	撤 回 許 可	—	—	—	—	—	—	—
	審 議 未 了	—	—	—	—	—	—	—
	計	5	36	5	23	30	25	124

【令和 5 年】

(単位：件)

議 会		第1回 臨時会	第2回 臨時会	第3回 定例会	第4回 臨時会	第5回 定例会	第6回 定例会	第7回 定例会	合計
会 期		1/31	2/6～ 2/8	3/1～ 3/24	4/24	6/7～ 6/19	9/1～ 9/22	12/6～ 12/19	
会 期 日 数		1	3	24	1	13	22	14	78
本 会 議 日 数		1	3	8	1	3	3	3	22
市長 提出 案件	条 例	—	—	15	—	—	6	4	25
	予 算・決 算	1	—	14	1	1	8	1	26
	専 決 処 分	1	—	—	—	—	—	—	1
	そ の 他	1	3	3	1	19	9	11	47
	計	3	3	32	2	20	23	16	99
議員 提出 案件	条 例	—	—	1	—	—	—	1	2
	意見書・決議	—	—	2	—	3	3	4	12
	そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	3	—	3	3	5	14
議 決 結 果	原 案 可 決	2	—	33	2	7	16	15	75
	修 正 可 決	—	—	—	—	—	—	—	—
	同 意	—	3	—	—	14	2	—	19
	否 決	—	—	2	—	1	1	1	5
	承 認	1	—	—	—	—	—	—	1
	認 定	—	—	—	—		7	—	7
	答 申・推 薦	—	—	—	—	1	—	5	6
	継 続 審 査	—	—	—	—	—	—	—	—
	撤 回 許 可	—	—	—	—	—	—	—	—
	審 議 未 了	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	3	3	35	2	23	26	21	113

歴代正副議長等

1. 歴代正副議長

議 長				副 議 長			
歴 順	氏 名	就任年月日	退任年月日	歴 順	氏 名	就任年月日	退任年月日
1 代	木村 尚弘	昭 23. 2.17	昭 24.10.29	1 代	松浦 瑛哉	昭 23. 2.17	昭 24.10.29
2 代	木村 尚弘	24.10.29	25. 1.31	2 代	榎本 好重	24.10.29	25. 1.31
3 代	木村 尚弘	25. 3.24	26. 2.26	3 代	榎本 好重	25. 3.24	26. 2.26
4 代	吉田 正治	26. 2.26	27. 3. 3	4 代	田中 諄一	26. 2.26	26.12.20
				5 代	中島 純蔵	26.12.20	27. 3. 3
5 代	和久 順	27. 3. 3	28. 2.27	6 代	船寺 五男	27. 3. 3	28. 2.27
6 代	和久 順	28. 2.27	29. 3.11	7 代	田村 紀一	28. 2.27	29. 3. 7
7 代	木村 尚弘	29. 3.25	30. 3. 2	8 代	船寺 五男	29. 3.25	30. 3. 2
8 代	澤田鉄太郎	30. 3. 4	31. 3.12	9 代	抱 清一郎	30. 3. 4	31. 3.14
9 代	田中 林造	31. 3.14	32. 3. 1	10代	松澤 清一	31. 3.14	32. 3. 1
10代	吉田 正治	32. 3. 1	33. 3.11	11代	向田 俊一	32. 3. 1	33. 3.11
11代	松澤 清一	33. 3.17	34. 3. 6	12代	松下 忠一	33. 3.18	34. 3. 7
12代	吉田 正治	34. 3. 6	35. 3. 4	13代	奥野 茂里	34. 3. 7	35. 3. 4
13代	抱 清一郎	35. 3. 4	36. 3. 6	14代	大西 脩	35. 3. 5	36. 3. 7
14代	奥村喜太郎	36. 3. 7	37. 3.11	15代	抱 義一	36. 3. 7	37. 3.11
15代	抱 清一郎	37. 3.16	38. 3.11	16代	鷺尾 順義	37. 3.17	38. 3.15
16代	松澤 清一	38. 3.15	39. 3. 5	17代	山崎 勝己	38. 3.15	39. 3.10
17代	松澤 清一	39. 3.10	39.12.10	18代	原田 一雄	39. 3.10	39.12.10
18代	松下 忠一	40. 2.12	41. 3. 7	19代	辻 邦二	40. 2.12	41. 3. 9
19代	伊藤 朝吉	41. 3. 9	41. 3.22	20代	長谷川 修	41. 3. 9	41. 3.22
20代	田中 林造	41. 3.22	41.10.19	21代	植山 正	41. 3.22	41.11.24
21代	鷺尾 順義	41.11.24	42.11.22	22代	小北 由藏	41.11.25	42.12. 1
22代	辻 邦二	42.12. 1	44. 1.30	23代	長谷川 修	42.12. 1	43. 7. 6
				24代	長谷川 修	43. 7.25	44. 1.30
23代	和久 順	44. 2.14	45. 2.12	25代	奥下 幸助	44. 2.14	45. 2.25
24代	植山 正	45. 2.25	46. 2.17	26代	小北 由藏	45. 2.25	46. 3.10
25代	松澤 清一	46. 3.10	47. 2.16	27代	中内 稔	46. 3.10	47. 2.18

議 長				副 議 長			
歴 順	氏 名	就任年月日	退任年月日	歴 順	氏 名	就任年月日	退任年月日
26 代	和久 順	昭 47. 2.18	昭 48. 1.30	28 代	山本啓治郎	昭 47. 2.18	昭 48. 1.30
27 代	山田卯三郎	48. 2.15	49. 2.16	29 代	竹内 秀雄	48. 2.15	49. 2.19
28 代	松澤 清一	49. 2.19	50. 2.12	30 代	西浦 為之	49. 2.19	50. 2.22
29 代	山田卯三郎	50. 2.22	51. 2.16	31 代	近藤 勉	50. 2.22	51. 2.19
30 代	和久 順	51. 2.19	52. 1.30	32 代	竹内 秀雄	51. 2.19	52. 1.30
31 代	西浦 為之	52. 2.16	53. 2.13	33 代	真中 宏	52. 2.16	53. 2.17
32 代	土井 要	53. 2.17	54. 2.16	34 代	畑中 孝雄	53. 2.17	54. 2.21
33 代	中内 稔	54. 2.21	55. 2.12	35 代	竹内 秀雄	54. 2.21	55. 2.19
34 代	椎原 末敏	55. 2.18	56. 1.30	36 代	塩貝 喜朗	55. 2.19	56. 1.30
35 代	石井 巖	56. 2.19	56.10.18	37 代	小矢田幸雄	56. 2.19	56.11. 9
36 代	小矢田幸雄	56.11. 9	57. 2.15	38 代	中井 泰男	56.11. 9	57. 2.18
37 代	中内 稔	57. 2.18	58. 2.14	39 代	矢向 孝夫	57. 2.18	58. 2.15
38 代	山本啓治郎	58. 2.15	59. 2.13	40 代	宮野 光雄	58. 2.15	59. 2.17
39 代	西浦 為之	59. 2.16	60. 1.30	41 代	三角 勉	59. 2.17	60. 1.30
40 代	塩貝 喜朗	60. 2.18	61. 2.13	42 代	西田 義廣	60. 2.19	61. 2.18
41 代	木本 保平	61. 2.18	62. 2.13	43 代	片山 利治	61. 2.18	62. 2.17
42 代	宮野 光雄	62. 2.17	63. 2.12	44 代	新 喜久子	62. 2.17	63. 2.17
43 代	西浦 為之	63. 2.17	平元 . 1.30	45 代	茂手木幹久	63. 2.17	平元 . 1.30
44 代	矢向 孝夫	平元 . 2.16	2. 2. 6	46 代	門田 俊彦	平元 . 2.16	2. 2. 9
45 代	小矢田幸雄	2. 2. 9	3. 2. 8	47 代	山下 慶喜	2. 2. 9	3. 2.14
46 代	中内 稔	3. 2.14	4. 2.10	48 代	牛谷 保雄	3. 2.14	4. 2.14
47 代	茂手木幹久	4. 2.14	5. 1.30	49 代	上浦 誠治	4. 2.14	5. 1.30
48 代	木本 保平	5. 2.18	6. 2.14	50 代	松島 勝夫	5. 2.18	6. 2.17
49 代	小矢田幸雄	6. 2.17	7. 2.13	51 代	辻村 惺	6. 2.17	7. 2.16
50 代	茂手木幹久	7. 2.16	8. 2.13	52 代	小阪 和夫	7. 2.16	8. 2.16
51 代	上浦 誠治	8. 2.16	9. 1.30	53 代	山口 邦弘	8. 2.16	9. 1.30
52 代	松島 勝夫	9. 2.13	10. 2.10	54 代	福井 紀夫	9. 2.13	10. 2.13
53 代	木本 保平	10. 2.13	11. 2. 8	55 代	石井 強	10. 2.13	11. 2. 9
54 代	菱本 哲造	11. 2. 9	12. 2. 8	56 代	川本 紀作	11. 2. 9	12. 2. 8

議 長				副 議 長			
歴 順	氏 名	就任年月日	退任年月日	歴 順	氏 名	就任年月日	退任年月日
55 代	小阪 和夫	平 12. 2. 8	平 13. 1.30	57 代	田中 総司	平 12. 2. 8	平 13. 1.30
56 代	福井 紀夫	13. 2.14	14. 2.13	58 代	水野 保夫	13. 2.14	14. 2.14
57 代	石井 強	14. 2.14	15. 2.12	59 代	井上 勝美	14. 2.14	15. 2.13
58 代	川本 紀作	15. 2.13	16. 2.10	60 代	大島 一夫	15. 2.13	16. 2.13
59 代	松島 勝夫	16. 2.13	17. 1.30	61 代	福里 俊夫	16. 2.13	17. 1.30
60 代	福井 紀夫	17. 2. 9	18. 2. 8	62 代	中村 信彦	17. 2. 9	18. 2. 9
61 代	大島 一夫	18. 2. 9	19. 2. 7	63 代	大谷 敏子	18. 2. 9	19. 2. 8
62 代	菱本 哲造	19. 2. 8	20. 2.12	64 代	辰見 登	19. 2. 8	20. 2.13
63 代	田中 総司	20. 2.13	21. 1.30	65 代	山本 隆俊	20. 2.13	21. 1.30
64 代	辰見 登	21. 2.10	22. 2. 8	66 代	中内 清孝	21. 2.10	22. 2. 9
65 代	大島 一夫	22. 2. 9	23. 2. 7	67 代	友次 通憲	22. 2. 9	23. 2. 8
66 代	大谷 敏子	23. 2. 8	24. 2. 8	68 代	羽東 孝	23. 2. 8	24. 2. 9
67 代	中村 信彦	24. 2. 9	25. 1.30	69 代	坂口 康博	24. 2. 9	25. 1.30
68 代	山本 隆 俊	25. 2. 7	26. 2. 5	70 代	上田 嘉夫	25. 2. 7	26. 2. 6
69 代	中内 清 孝	26. 2. 6	26. 5. 1	71 代	河本 光宏	26. 2. 6	27. 2. 6
70 代	辰見 登	26. 5. 1	27. 2. 4				
71 代	坂口 康博	27. 2. 6	28. 2. 3	72 代	上田 光夫	27. 2. 6	28. 2. 5
72 代	篠原 一代	28. 2. 5	29.1.30	73 代	小林美智子	28. 2. 5	29.1.30
73 代	上田 嘉夫	29. 2. 9	30. 2. 6	74 代	松本 泰典	29. 2. 9	30. 2. 8
74 代	桂 睦子	30. 2. 8	31. 2. 6	75 代	大野 幾子	30. 2. 8	31. 2. 7
75 代	下野 巖	31. 2. 7	令 2 . 2 . 4	76 代	塚 理	31. 2. 7	令 2 . 2 . 5
76 代	友次 通憲	令 2 . 2 . 5	3. 1.30	77 代	長谷川 浩	令 2 . 2 . 5	3. 1.30
77 代	河本 光宏	3. 2.10	4 . 2 . 7	78 代	福丸 孝之	3. 2.10	4 . 2 . 9
78 代	大野 幾子	4 . 2 . 8	5 . 2 . 6	79 代	青木 順子	4 . 2 . 9	5 . 2 . 8
79 代	下野 巖	5 . 2 . 8	6 . 2 . 6	80 代	安孫子浩子	5 . 2 . 8	6 . 2 . 8
80 代	長谷川 浩	6 . 2 . 8	7. 1.30	81 代	稲葉 通宣	6 . 2 . 8	7. 1.30
81 代	福丸 孝之	7 . 2 . 6	8 . 2 . 6	82 代	大村 卓司	7 . 2 . 6	8 . 2 . 9
82 代	松本 泰典	8 . 2 . 9		83 代	岩本 守	8 . 2 . 9	

2. 歴代（議会選出）監査委員

歴順	氏 名	就任年月日	退任年月日	歴順	氏 名	就任年月日	退任年月日
1 代	中尾 定一	昭 23. 2.25	昭 25. 1.27	21 代	齋藤 武好	昭 46. 3.15	昭 47. 2.18
2 代	向田 俊一 和久 順	25. 3.27 25. 3.27	27. 3.27 27. 3.27	22 代	山田 卯三郎	47. 2.28	48. 1.30
3 代	大西 脩 木村 尚弘	27. 3.31 27. 3.31	29. 3.24 29. 3.24	23 代	土井 要	48. 2.17	49. 2.20
4 代	中島 純蔵	29. 3.25	30. 4.26	24 代	小矢田幸雄	49. 2.20	50. 2.20
5 代	木村 尚弘	30. 4.27	31. 3.15	25 代	中内 稔	50. 2.22	51. 2.19
6 代	大西 脩	31. 3.16	32. 3.14	26 代	塩貝 喜朗	51. 2.19	52. 1.30
7 代	抱 清一郎	32. 3.15	33. 3.16	27 代	椎原 末敏	52. 2.16	53. 2.17
8 代	辻 邦二	33. 3.17	34. 3.11	28 代	上田要二郎	53. 2.17	54. 2.21
9 代	大西 脩	34. 3.12	35. 3. 7	29 代	中井 泰男	54. 2.21	55. 2.19
10 代	小北 由蔵	35. 3. 8	36. 3. 5	30 代	桑原 睦男	55. 2.19	56. 1.30
11 代	和久 順	36. 3. 6	37. 3.11	31 代	宮野 光雄	56. 2.19	57. 2.18
12 代	山崎 勝己	37. 3.16	38. 3.10	32 代	三角 勉	57. 2.19	58. 2.15
13 代	石原 善弘	38. 3.11	39. 3. 5	33 代	西田 義廣	58. 2.16	59. 2.17
14 代	田中 林造	39. 3. 6	40. 2.21	34 代	茂手木幹久	59. 2.17	60. 1.30
15 代	船寺 五男	40. 2.22	41. 3.22	35 代	辰巳 義行	60. 2.19	61. 1.30
16 代	藤井種三郎	41. 3.23	41.12. 5	36 代	矢向 孝夫 山下 慶喜	61. 2.19 61. 2.19	62. 2.17 62. 2.17
17 代	植野 松一	41.12. 6	42.12. 1	37 代	藪田 正子 西田 孝	62. 2.17 62. 2.17	63. 2.17 63. 2.17
18 代	河原光太郎	42.12. 2	44. 1.30	38 代	西田 孝 上浦 誠治	63. 2.17 63. 2.17	平元 . 1.30 元 . 1.30
19 代	水戸 憲道	44. 2.14	45. 2. 9	39 代	福井 紀夫 田中 総司	平元 . 2.16 元 . 2.16	2. 2.10 2. 2.10
20 代	石井 巖	45. 2.25	46. 3.15	40 代	松島 勝夫 小阪 和夫	2. 2.13 2. 2.13	3. 2.14 3. 2.14

歴順	氏 名	就任年月日	退任年月日	歴順	氏 名	就任年月日	退任年月日
41 代	中内 和一 菱本 哲造	平 3. 2.14 3. 2.14	平 4. 2.14 4. 2.14	61 代	田中 総司 坂口 康博	平 23. 2. 8 23. 2. 8	平 24. 2. 9 24. 2. 9
42 代	石井 強 山口 邦弘	4. 2.17 4. 2.17	5. 1.30 5. 1.30	62 代	下野 巖 大野 幾子	24. 2. 9 24. 2. 9	25. 1.30 25. 1.30
43 代	船寺 敏男 上林 明 川本 紀作	5. 2.19 5. 2.19 5. 5.21	5. 4.24 6. 2.17 6. 2.17	63 代	河本 光宏 安孫子 浩子	25. 2. 7 25. 2. 7	26. 2. 6 26. 2. 6
44 代	水野 保夫 井上 勝美	6. 2.17 6. 2.17	7. 2.16 7. 2.16	64 代	田中 総司 塚 理	26. 2. 6 26. 2. 6	27. 2. 6 27. 2. 6
45 代	大橋 健 中村 信彦	7. 2.16 7. 2.16	8. 2.16 8. 2.16	65 代	小林美智子 滝ノ上万記	27. 2. 6 27. 2. 6	28. 2. 5 28. 2. 5
46 代	大谷 敏子 大島 一夫	8. 2.16 8. 2.16	9. 1.30 9. 1.30	66 代	福丸 孝之 長谷川 浩	28. 2. 5 28. 2. 5	29. 1.30 29. 1.30
47 代	勝間 壽 山下 慶喜	9. 2.13 9. 2.13	10. 2.13 10. 2.13	67 代	友次 通憲 青木 順子	29. 2. 9 29. 2. 9	30. 2. 8 30. 2. 8
48 代	青山 則子 福里 俊夫	10. 2.16 10. 2.16	11. 2. 9 11. 2. 9	68 代	朝田 充 松本 泰典	30. 2. 8 30. 2. 8	31. 2. 7 31. 2. 7
49 代	勝間 壽 松本 利明	11. 2.10 11. 2.10	12. 2. 8 12. 2. 8	69 代	安孫子 浩子 大村 卓司	31. 2. 7 31. 2. 7	令 2. 2. 5 令 2. 2. 5
50 代	水野 保夫 大友 宏益	12. 2. 9 12. 2. 9	13. 1.30 13. 1.30	70 代	篠原 一代 米川 勝利	令 2. 2. 5 令 2. 2. 5	3. 1.30 3. 1.30
51 代	松本 利明 辰見 登	13. 2.15 13. 2.15	14. 2.14 14. 2.14	71 代	岩本 守 稲葉 通宣	3. 2.10 3. 2.10	4. 2. 9 4. 2. 9
52 代	菱本 哲造 山本 隆俊	14. 2.15 14. 2.15	15. 2.13 15. 2.13	72 代	塚 理 安孫子 浩子	4. 2. 9 4. 2. 9	5. 2. 8 5. 2. 8
53 代	大谷 敏子 福里 俊夫	15. 2.13 15. 2.13	16. 2.13 16. 2.13	73 代	坂口 康博 米川 勝利	5. 2. 8 5. 2. 8	6. 2. 8 6. 2. 8
54 代	西田 孝 中村 信彦	16. 2.13 16. 2.13	17. 1.30 17. 1.30	74 代	畑中 剛 松本 泰典	6. 2. 8 6. 2. 8	7.1.30 7.1.30
55 代	中内 清孝 村井 恒雄	17. 2. 9 17. 2. 9	18. 2. 9 18. 2. 9	75 代	安孫子 浩子 円藤 こずえ	7. 2. 7 7. 2. 7	8. 2. 9 8. 2. 9
56 代	羽東 孝 友次 通憲	18. 2. 9 18. 2. 9	19. 2. 8 19. 2. 8	76 代	西本 睦子 永田 真樹	8. 2. 9 8. 2. 9	
57 代	中村 信彦 上田 嘉夫	19. 2. 8 19. 2. 8	20. 2.13 20. 2.13				
58 代	福井 紀夫 桂 睦子	20. 2.13 20. 2.13	21. 1.30 21. 1.30				
59 代	石井 強 篠原 一代	21. 2.10 21. 2.10	22. 2. 9 22. 2. 9				
60 代	小林美智子 上田 光夫	22. 2. 9 22. 2. 9	23. 2. 8 23. 2. 8				

3. 歴代常任委員会正副委員長

総務・文教常任委員会

(平成25年2月以降)

在任期間	総務		文教	
	委員長	副委員長	委員長	副委員長
平25.2.8～平26.2.6	友次 通憲	米川 勝利	安孫子 浩子	篠原 一代
26.2.6～27.2.6	塚 理	青木 順子	桂 睦子	長谷川 浩
27.2.6～28.2.5	小林 美智子	長谷川 浩	滝ノ上 万記	大嶺 さやか
28.2.5～29.1.30	山本 隆俊	松本 泰典	福丸 孝之	大嶺 さやか
29.2.9～30.2.8	河本 光宏	下野 巖	長谷川 浩	米川 勝利
30.2.8～31.2.7	友次 通憲	塚 理	小林 美智子	稲葉 通宣
31.2.7～令2.2.5	桂 睦子	大村 卓司	福丸 孝之	長谷川 浩
令2.2.5～3.1.30	下野 巖	坂口 康博	岩本 守	青木 順子
3.2.10～4.2.9	大野 幾子	下野 巖	長谷川 浩	大嶺 さやか
4.2.9～5.2.8	下野 巖	米川 勝利		
5.2.8～7.1.30	塚 理	河本 光宏	福丸 孝之	青木 順子
7.2.7～8.2.9	下野 巖	岩本 守	上田 光夫	松本 泰典
8.2.9～		大村 卓司		長谷川 浩

民生・建設常任委員会

(平成25年2月以降)

在任期間	民生		建設	
	委員長	副委員長	委員長	副委員長
平25.2.8～平26.2.6	青木 順子	大野 幾子	松本 泰典	中内 清孝
26.2.6～27.2.6	篠原 一代	小林 美智子	福丸 孝之	朝田 充
27.2.6～28.2.5	下野 巖	青木 順子	山本 隆俊	松本 泰典
28.2.6～29.1.30	塚 理	安孫子 浩子	大村 卓司	桂 睦子
29.2.9～30.2.8	大野 幾子	畑 中 剛	上田 光夫	青木 順子
30.2.8～31.2.7	朝田 充	萩原 佳	岩本 守	畑 中 剛
31.2.7～令2.2.5	辰見 登	朝田 充	篠原 一代	友次 通憲
令2.2.5～3.1.30	上田 嘉夫	大村 卓司	上田 光夫	稲葉 通宣
3.2.10～5.2.8	松本 泰典	安孫子 浩子	上田 光夫	畑 中 剛
5.2.8～7.1.30	岩本 守	松本 泰典	大村 卓司	畑 中 剛
7.2.7～	青木 順子	安孫子 浩子	円藤 こずえ	永田 真樹

4. 歴代議会運営委員会正副委員長

(平成25年2月以降)

在 任 期 間	委 員 長	副 委 員 長
平 25. 2. 7 ～ 平26. 2. 6	塚 理	辰 見 登
26. 2 . 6 ～ 27. 2 . 6	上 田 嘉 夫	坂 口 康 博
27. 2 . 6 ～ 28. 2 . 5	河 本 光 宏	辰 見 登
28. 2 . 5 ～ 29. 1 .30	松 本 泰 典	米 川 勝 利
29. 2 . 9 ～ 30. 2 . 8	下 野 巖	青 木 順 子
30. 2 . 8 ～ 31. 2 . 7	安 孫 子 浩 子	長 谷 川 浩
31. 2 . 7 ～ 令 2. 2. 5	上 田 嘉 夫	岩 本 守
令 2. 2. 5 ～ 3. 1. 30	安 孫 子 浩 子	萩 原 佳
3. 2. 10 ～ 4. 2. 9	大 村 卓 司	下 野 巖
4. 2. 9 ～ 5. 2. 8	長 谷 川 浩	坂 口 康 博
5. 2. 9 ～ 6. 2. 8	上 田 光 夫	西 本 睦 子
6. 2. 8 ～ (6.10.8)	萩 原 佳	西 本 睦 子
(6.10.11) ～ 7. 1. 30	岩 本 守	
7. 2. 7 ～ 8. 2. 9	下 野 巖	松 本 泰 典
8. 2. 9 ～	青 木 順 子	円 藤 こ ず え

5. 歴代市長・副市長（助役）

（1）現市長・副市長

役 職 名	氏 名	生 年 月 日	当 選・選 任 回 数
市 長	福 岡 洋 一	昭和 50 年 10 月 16 日	3 回
副 市 長	足 立 光 晴	昭和 38 年 5 月 25 日	2 回
	秋 元 隆 二	昭和 40 年 5 月 26 日	1 回

（2）歴代市長

歴 順	氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
1 代	高 島 好 隆	昭 23. 2. 1	昭 25.12.12
2 代	中 谷 光	26. 1.28	30. 1.27
3 代	田 村 英	30. 1.28	34. 1.27
4 代		34. 1.28	38. 1.27
5 代	坂 井 正 男	38. 1.28	40. 2.20
6 代	大 槻 良 衛	40. 4.11	44. 4.10
7 代		44. 4.11	46. 3.11
8 代	北 川 安 一	46. 4.25	50. 4.24
9 代		50. 4.27	51. 3. 8
10 代	重 富 敏 之	51. 4.18	55. 4.17
11 代		55. 4.18	59. 4.17
12 代		59. 4.18	63. 4.17
13 代		63. 4.18	平 4. 4. 17
14 代	山 本 末 男	平 4. 4.18	8. 4. 17
15 代		8. 4.18	12. 4.17
16 代		12. 4.18	16. 4.17
17 代	野 村 宣 一	16. 4.18	20. 4.17
18 代		20. 4.18	24. 4.17
19 代	木 本 保 平	24. 4.18	28. 4.17
20 代	福 岡 洋 一	28. 4.18	令 2. 4. 17
21 代		令 2. 4.18	6. 4. 17
22 代		6. 4.18	

(3) 歴代副市長（助役）

（平成 19 年 4 月から助役の名称を副市長に変更）

氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
池 上 久 道	昭 2 3 . 3 . 2 7	昭 2 3 . 1 2 . 5
久 角 徳	2 4 . 3 . 8	2 5 . 1 2 . 7
竹 安 俊 雄	2 6 . 3 . 2 3 3 0 . 3 . 2 3	3 0 . 3 . 2 2 3 0 . 8 . 3 1
山 中 武 光	3 0 . 1 1 . 1 8	3 4 . 1 1 . 1 7
富 沢 円 治	3 5 . 2 . 1 0	3 7 . 6 . 1 7
大 槻 良 衛	3 8 . 2 . 2 0	4 0 . 4 . 1
森 脇 衛	3 8 . 7 . 1	4 1 . 2 . 2 8
北 川 安 一	4 0 . 9 . 2 7 4 4 . 9 . 2 7	4 4 . 9 . 2 6 4 6 . 4 . 1 5
永 井 貞 三 郎	4 6 . 6 . 1 5	4 8 . 1 0 . 3 1
高 浜 哲 夫	4 8 . 1 2 . 1 5	5 1 . 1 . 9
山 本 末 男	5 1 . 5 . 2 8 5 5 . 5 . 2 8	5 5 . 5 . 2 7 5 9 . 5 . 2 7
藤 井 光 夫	5 5 . 5 . 2 8	6 3 . 5 . 2 7
山 本 末 男	6 3 . 5 . 2 8	平 4 . 2 . 2 0
福 田 哲 夫	6 3 . 5 . 2 8	4 . 5 . 2 7
福 田 哲 夫	平 4 . 5 . 2 8	8 . 5 . 2 7
千 葉 邦 英	4 . 5 . 1 4	8 . 5 . 1 3
千 葉 邦 英	8 . 5 . 1 4	1 2 . 5 . 1 3
野 村 宣 一	8 . 5 . 2 8	1 2 . 5 . 2 7
野 村 宣 一	1 2 . 5 . 2 8	1 6 . 1 . 1 5
南 邦 彦	1 2 . 5 . 1 5	1 6 . 5 . 1 4
南 邦 彦	1 6 . 5 . 1 5	2 0 . 5 . 1 4
山 本 正 治	1 6 . 5 . 1 4	2 0 . 5 . 1 3
山 本 正 治	2 0 . 5 . 1 4	2 4 . 4 . 1 7
津 田 信 隆	2 0 . 5 . 1 5	2 4 . 4 . 1 7
楚 和 敏 幸	2 4 . 5 . 1 1	2 8 . 5 . 1 0
柴 崎 啓 二	2 4 . 7 . 1	2 7 . 3 . 3 1
大 塚 康 央	2 7 . 4 . 1 7	3 1 . 4 . 1 6
河 井 豊	2 8 . 5 . 1 1	令 2 . 5 . 1 0
井 上 茂 治	3 1 . 4 . 1 7	4 . 3 . 3 1
河 井 豊	令 2 . 5 . 1 1	6 . 5 . 1 0
足 立 光 晴	4 . 4 . 1	7 . 3 . 3 0
秋 元 隆 二	6 . 5 . 1 1	
足 立 光 晴	7 . 4 . 1	

議会費等

1. 議会費及び一般会計に対する比率

(単位：円)

区分 \ 年度	令和 8 年度	令和 7 年度	令和 6 年度 *
一般会計当初予算総額	114,880,000,000	110,220,000,000	108,765,225,000
議会費	533,214,000	536,435,000	528,099,000
対一般会計比率	0.46%	0.49%	0.49%
市民 1 人当りの議会費 (4 月 1 日現在の人口)	1,864 (285,929 人)	1,876 (285,842 人)	1,848 (285,729 人)

※令和 6 年度は、令和 6 年 6 月補正 (第 1 号) 後の額

2. 議員報酬の推移

(単位：円)

区分 \ 適用年月日	議長	副議長	常任委員長 議運委員長	常任副委員長 議運副委員長	議員
令 8. 4. 1	760,000	710,000	670,000	665,000	665,000
平 23. 4. 1	758,000	708,000	668,000	664,000	664,000
(注 1)	(720,100)	(672,600)	(634,600)	(630,800)	(630,800)
(注 2)	(606,400)	(566,400)	(534,400)	(531,200)	(531,200)
(注 3)	(720,100)	(672,600)	(634,600)	(630,800)	(630,800)
(注 4)	(682,200)	(637,200)	(601,200)	(597,600)	(597,600)
平 21. 4. 1	760,000	710,000	670,000	665,000	665,000
平 6.12. 1	760,000	710,000	670,000	668,000	665,000
平 4.12. 1	720,000	670,000	635,000	633,000	630,000

(注 1) 令和 3 年 4 月 1 日から令和 3 年 11 月 30 日までの間はカッコ内の額

(注 2) 令和 2 年 6 月 1 日から令和 3 年 1 月 30 日までの間はカッコ内の額

(注 3) 平成 25 年 7 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日までの間はカッコ内の額

(注 4) 平成 24 年 7 月 1 日から平成 25 年 1 月 30 日までの間はカッコ内の額

3. 市長等の給与改定状況 (参考)

(単位：円)

区分 \ 適用年月日	市長	副市長	教育長	水道事業者 管理者	常勤の 監査委員
令 8. 4. 1	1,060,000	925,000	846,000	820,000	580,000
平 30.4.1	983,000	858,000	785,000	761,000	556,000
(注 1)	(786,400)	(686,400)	(628,000)		(444,800)
平 23.4.1	1,057,000	923,000	818,000	818,000	579,000
(注 2)	(740,000)	(739,000)	(696,000)	(696,000)	(551,000)

(注 1) 令和 2 年 6 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日までの間はカッコ内の額

(注 2) 平成 24 年 6 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの間はカッコ内の額

4. 非常勤職員報酬の抜粋（参考）

（単位：円）

区 分		報酬の額	区 分		報酬の額
監 査 委 員 会	代 表	日額 30,000	固定資産評価審査 委 員 会	委員長	日額 20,000
	識 見	// 27,000		委 員	// 17,000
	議 会 選 出	// 15,000	農 業 委 員 会	会 長	// 25,000
教 育 委 員 会	委 員	// 30,000		副会長	// 23,000
選挙管理委員会	委員長	// 20,000		委 員	// 22,000
	委 員	// 17,000	都 市 計 画 審 議 会 委 員		// 9,000
公 平 委 員 会	委員長	// 20,000			
	委 員	// 17,000			

5. 旅費の算定（特別職）

鉄 道 賃	船 賃	航 空 賃	宿 泊 費 (1泊につき)	宿 泊 手 当 (1泊につき)
① 運賃・急行料金 ・ 座席指定料金等 ② 特別車両料金	① 運賃・座席指定料金等 ② 特別船室料金	運賃・座席 指 定 料 金 等 (エコノミークラス)	※1 実 費 支 給	※2 2,400円

※1 都道府県別に上限あり（12,000円～27,000円）

※2 宿泊費に食事代を含む場合は減額規定あり（朝食：△800円 夕食：△800円 朝夕食：△1,600円等）

6. 行政視察旅費（令和8年度予算・1人年額）

常 任 委 員 会	議会運営委員会	特 別 委 員 会	議 員 派 遣
80,000円	70,000円	70,000円	150,000円

7. 海外視察旅費（令和8年度予算）

0円 ※令和8年度は視察実施予定なし

8. 政務活動費（平成24年度までは政務調査費）

1人 月額 25,000円

（平成21年4月から80,000円→40,000円に減額、

また、平成30年10月から40,000円→25,000円に減額。）

市政に関する調査研究の推進を図るために、会派及び議員に対して交付する。

※過去5年度分の収支報告、金銭出納簿、領収書等の証拠書類（写）については、情報ルームで閲覧可能としており、ホームページでも公開している。

議会事務局関係

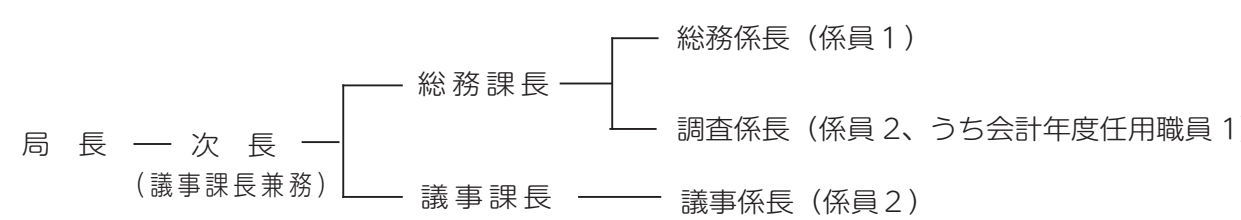
1. 議会事務局

市議会に関する事務を処理するために、議会事務局が設置されている。
事務局は、議長の指揮監督を受けて、本会議・委員会の運営や議員活動に必要な調査、会議録の作成、議会だよりの発行など、議会のすべての事務を処理している。
なお、議員の調査研究のために、議会図書室を設置し、議員活動に必要な各種の図書や資料などを収集保管している。

2. 議会事務局事務分掌

課	事 務 分 掌
総 務 課	公印の保管に関する事。 議員の身分及び職員の人事に関する事。 議員及び職員の福利厚生に関する事。 儀式、交際及び接待に関する事。 議長会その他会議に関する事。 文書の收受発送及び保管に関する事。 議会関係の予算、決算及び庶務に関する事。 議員の報酬、費用弁償及びその他給付に関する事。 議員の行政視察に関する事。 物品の出納及び保管に関する事。 議場その他議会関係各室の管理に関する事。 傍聴に関する事。 諸資料の収集、整理及び提出に関する事。 法令及び条例等の調査研究に関する事。 「議会だより」等の発行に関する事。 議会図書室に関する事。 その他の調査研究に関する事。 他の課に属さない事項に関する事。
議 事 課	本会議に関する事。 議会運営委員会に関する事。 常任委員会及び特別委員会に関する事。 議員総会に関する事。 幹事長会及び各派代表者会議に関する事。 決議・意見書に関する事。 請願及び陳情等に関する事。 会議録の調製及び保管に関する事。 議決事項の処理及び会議の結果報告に関する事。 議決事件の経過及び結果の調査に関する事。 その他議事に関する事。

3. 議会事務局機構図



4. 市議会の各種印刷物

種別	区分	創刊年月日	発行回数	発行部数	印刷方法	執行額	配布先
議会だより		昭 37.12.25	定例会ごとに発行	704,000 (令和 7 年度累計)	A 4 判 オフセット印刷	3,321,206 円 (令和 7 年度累計)	全世帯 その他
議会要覧 (平成 20 年まで)		平 15. 1	毎年発行	400	A 4 判 オフセット印刷	98,280 円	議員 その他
会議録		昭 32.11	定例会及び臨時会	各 50	A 4 判 オフセット印刷	704,990 円 (令和 7 年度累計)	議員 関係機関
茨木市議会 40 年史		昭 63.11	—	1,000	B 5 判 活版印刷	27,000,000 円	議員 その他
議会だより 縮刷版		平 元 .9.30	—	500	B 5 判 オフセット印刷	695,000 円	議員 その他
意見書・ 決議集		平 3. 8	—	200	A 4 判 オフセット印刷	647,500 円	議員 その他
茨木市議会 50 周年記念誌		平 10.11	—	86,000	A 4 判 オフセット印刷	2,618,700 円	全世帯 その他
市政の概要 (平成 12 年まで)		昭 45	隔年発行	500	A 4 判 オフセット印刷	814,800 円	議員 その他
茨木市議会 60 周年記念誌		平 20.11	—	400	B 5 判 オフセット印刷	1,048,530 円	議員 その他
議会だより 縮刷版		平 24.10	—	200	A 4 判 オフセット印刷	777,600 円	議員 その他
茨木市議会 70 周年記念誌		平 30.11	—	135,000	A 4 判 オフセット印刷	3,240,000 円	全世帯 その他

(1) 市議会だより

昭和 37 年に第 1 号を発刊し、現在まで第 265 号（令和 8 年 5 月 1 日発行）を数えている。この間、2 色刷り（平成 2 年 5 月 15 日発行第 104 号）や従前の 10 段組みを 7 段組みにし、1 面とその続き面をカラー刷り（平成 4 年 5 月 15 日発行第 112 号）とした。第 156 号（平成 15 年 5 月 1 日発行）から市広報誌と一体化及びタブロイド判から A 4 判化とし、第 180 号（平成 20 年 5 月 1 日発行）には紙面をフルカラー刷りとした。発行第 200 号（平成 24 年 8 月 1 日発行）を迎え、質問者の会派名・氏名掲載などのレイアウトを変更し、市民にわかりやすく、より親しまれるために誌面の充実を図った。第 237 号（令和 2 年 5 月 1 日発行）から質疑者の顔写真及び録画映像にアクセスできる二次元コードを掲載した。

規 格 { 紙 面 ——— A 4 判、オフセット印刷
紙 質 ——— 微塗工 35 K 再生紙
組み方 ——— 15 級平体 1 号縦 4 段組み（1 段 17 字× 34 行）
刷 色 ——— フルカラー刷

配布方法 宅配業者委託による全戸配布

配布手数料 平成 15 年度（第 156 号）から市広報誌と合併のため、まち魅力発信課で予算計上

編集及び校正・印刷期間 編集 約 15 日間、校正・印刷 約 5 日間
（編集から発行まで約 1 か月間）

予 算 4,479 千円（令和 8 年度当初予算）

○声の議会だより

昭和 62 年に茨木市の障害者団体から点字議会だよりの発行についての要請があり、他市の例を調査・検討した結果、録音テープによる声の議会だよりを発行することになった。

なお、251 号（令和 5 年 5 月 1 日発行）より、カセットテープからデジ版（CD）に規格変更している。

創刊年月日	昭和 63 年 5 月 15 日（議会だより第 96 号から）
規 格	デジ版（CD）
発行回数	年 5 回（議会だより発行と同時）※改選年は年 4 回発行
発行枚数	30 枚（令和 7 年度実績）
予 算	535 千円（令和 8 年度当初予算）

（2）会議録（令和 8 年度）

ア 本会議（調製期間は速記反訳、印刷を含め約 2 か月）

速 記	業者委託（昭和 36 年 4 月から）
年間予算	2,258 千円
印刷製本	速記業者に委託
年間予算	1,194 千円
配布先	議員、特別職、情報ルーム、図書館

イ 委員会

音声データ反訳	業者委託（平成 11 年 4 月から）
年間予算	2,379 千円
印刷製本	議事課議事係において印刷
配布先	議員、情報ルーム、図書館

（3）茨木市議会 40 年史（昭和 63 年 11 月 1 日発行）

茨木市議会 40 年史は、昭和 63 年が市制施行後 40 年を迎える記念すべき年に当たることから、市議会として、市制発足後の初議会から昭和 63 年までの議会の歴史を記述し、後世に正確に残すため発刊。

ア 議会史編さん委員会の設置

正・副議長と各会派から 1 名、計 9 名で設置（昭和 62 年 4 月 1 日設置）

イ 発行部数	1,000 部
ウ 業務委託業者	大日本印刷株式会社
エ 経 費	2,700 万円（昭和 62 年度と昭和 63 年度）

（4）茨木市議会 50 周年記念誌（平成 10 年 11 月発行）

市制施行 50 周年を記念して、「茨木市議会 50 周年記念誌」を発行した。

ア 発行部数	86,000 部
イ 印刷業者	東洋紙業株式会社
ウ 経 費	2,618,700 円

(5) 茨木市議会 60 周年記念誌（平成 20 年 11 月発行）

市制施行 60 周年を記念して、「茨木市議会 60 周年記念誌」を発行した。

ア 発行部数	400 部
イ 編集・発行	議会記念誌編さん委員会
ウ 印刷業者	株式会社トゥユー
エ 経 費	1,048,530 円

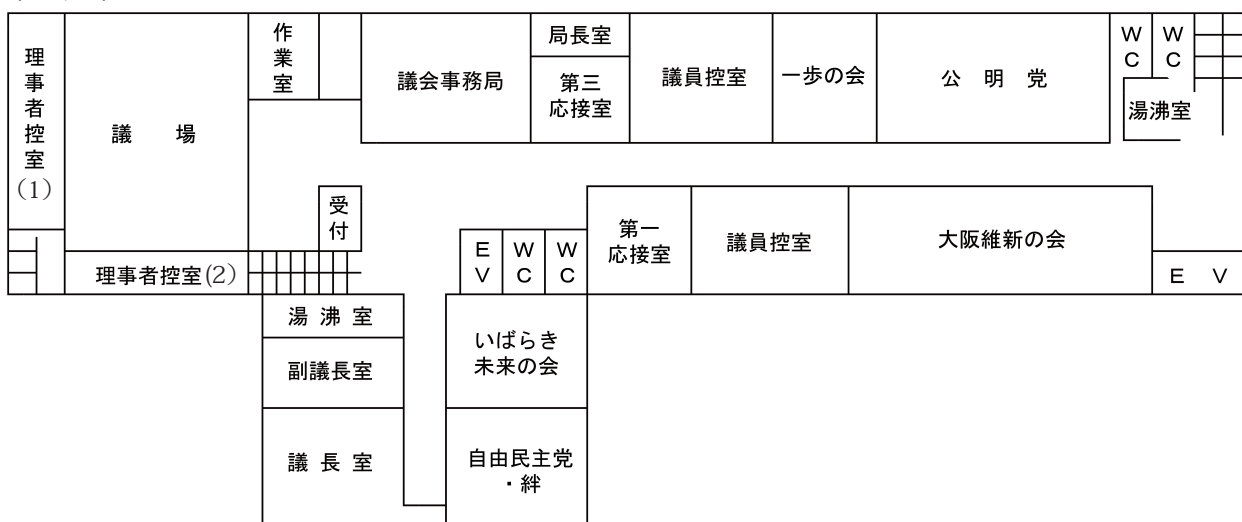
(6) 茨木市議会 70 周年記念誌（平成 30 年 11 月発行）

市制施行 70 周年を記念して、「茨木市議会 70 周年記念誌」を発行した。

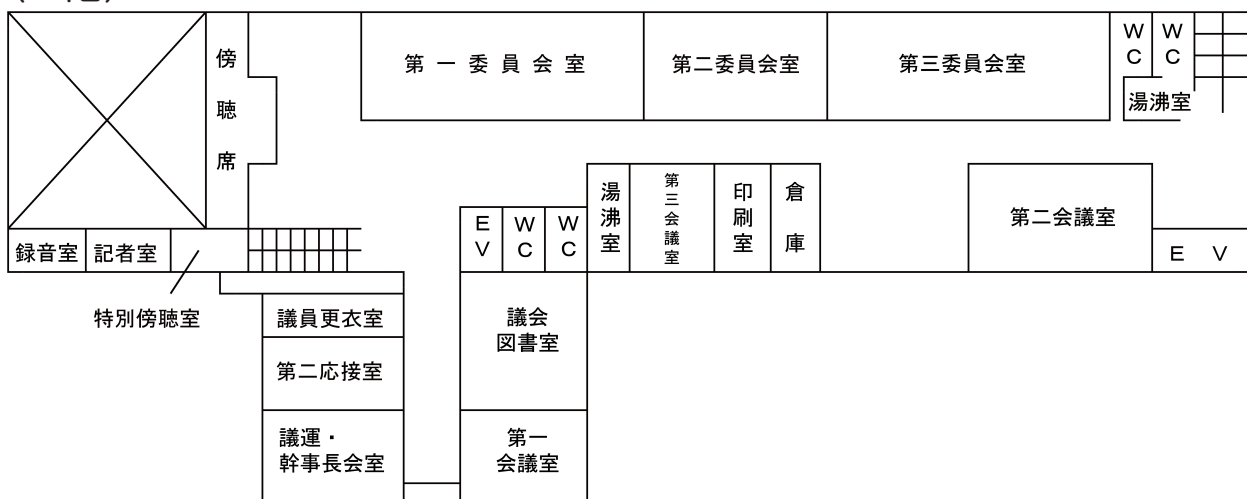
ア 発行部数	135,000 部
イ 編集・発行	市制施行 70 周年議会記念誌編さん委員会
ウ 発行業務委託業者	株式会社サンケイリビング新聞社
エ 経 費	3,240,000 円

5. 議会関係各室配置図（本館 4・5 階）

（4 階）



（5 階）



6. 議場配席図

くらし 産業環境 部 長	健康医療 部 長	福 祉 部 長	共創文化 部 長		議 長	事 務 局 長	議 事 課 長	総 務 課 長	議 事 係 長	書 記	
建 設 部 長	都 市 活 力 理 事	都市活力 部 長	総 務 部 長	企画財政 部 長			教育総務 部 長	教 育 総 務 理 事	学校教育 部 長	こども育 成 部 長	会 計 管 理 者
危 機 管 理 監	消防長	副市長	副市長	市 長	演 壇		提案者		教育長	水道事業 管 理 者	代表監査 委 員
					速 記 者						
(1) 栗 尾 議 員	(2) 岩 本 議 員	(3) 浅 野 議 員			質 問 席		(4) 片 岡 議 員	(5) 佐 藤 議 員	(6) 森 本 議 員		
(12) 円 藤 議 員	(11) 川 口 議 員	(10) 長谷川 議 員					(9) 米 川 議 員	(8) 辰 見 議 員	(7) 大 嶺 議 員		
(13) 永 田 議 員	(14) 西 野 議 員	(15) 福 丸 議 員	(16) 北 原 議 員	(17) 和 田 議 員			(18) 仁 木 議 員	(19) 櫻 井 議 員			
(28) 下 野 議 員	(27) 上 田 議 員	(26) 塚 議 員	(25) 大 村 議 員	(24) 青 木 議 員	(23) 松 本 議 員	(22) 山 下 議 員	(21) 安孫子 議 員	(20) 西 本 議 員			

※（ ）内の数字は議席番号を示す。

7. 議会図書室

議員及び議会関係者の調査研究に資するため（地方自治法第 100 条第 19 項）図書室を設置している。

図書室については、社会科学に属するものを中心に適正に選定し、分類は、日本十進分類法を基本に本市独自の分類表を設置。また、接架式閲覧方法をとっている。

収集資料としては、本市各部発行の資料、小冊子、パンフレット、府政刊行物、都道府県他都市等の刊行物を整理、保管、収録しており、本市関係・他市関係資料、官報、その他の資料に分類整理している。

図書購入費 消耗品 60 千円
 備 品 20 千円 （令和 8 年度予算）

蔵 書 数 3, 2 9 3 冊 （令和 8 年 4 月 1 日現在）

1. 図書蔵書数

分 類	冊 数
0 0 0 総 記	6 3 2 冊
1 0 0 哲 学	2 冊
2 0 0 歴 史	1 5 7 冊
3 0 0 社会科学	1, 7 5 1 冊
4 0 0 自然科学	4 5 冊
5 0 0 工 業	5 9 冊
6 0 0 産 業	3 8 冊
7 0 0 芸 術	1 2 9 冊
8 0 0 語 学	1 1 4 冊
9 0 0 文 学	3 6 6 冊
合 計	3, 2 9 3 冊

2. 資料収集状況

(1) 本市関係

発行機関	紙（誌）名
議会	市議会だより、会議録、議会要覧、市議会関係例規集、意見書・決議
市	予算書、決算書、事務報告書、統計書、市勢要覧、公害の現状と対策、その他小冊子、パンフレット
教育	茨木の歴史、郷土茨木、研究紀要、その他小冊子、パンフレット

(2) 他市関係

発行機関	種類
府内各市	市議会だより、議会先例（事例）集、議会関係例規集
全国各市	市勢要覧（概要）、議会史、調査資料、その他小冊子、パンフレット

(3) その他新聞・雑誌等

発行機関	紙（誌）名
政府関係	官報、法令解説資料総覧、各種六法
政党関係	赤旗、公明新聞、自由民主、新社会、立憲民主
新聞社関係	朝日新聞、読売新聞、産経新聞、毎日新聞、日本経済新聞、自治日報
その他	自治実務セミナー、地方財務、地方議会人、D－f i l e、判例地方自治、自治体法務研究、ガバナンス

8. 行政視察受入状況

全国の地方議会等から調査・研究のために、本市で行政視察を受け入れている。

		月 日	市 区 町 村 名	人 数	調 査 事 項
令和7年度	1	4月21日	大阪狭山市	3	茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」について
	2	5月1日	三重県津市	1	茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」について
	3	5月13日	神奈川県厚木市	8	茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」について
	4	5月16日	東京都あきる野市	8	次なる茨木ブランドデザイン（中心市街地の都市構造「2コア1パーク」）について
	5	5月23日	京都府久御山町 京都府宇治市	3	茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」について
	6	6月25日	宮崎県高鍋市	7	茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」について
	7	6月26日	東京都中野区	9	茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」について
	8	7月1日	北海道室蘭市	6	茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」について
	9	7月3日	埼玉県本庄市	6	こども支援センターの活動について
	10	7月7日	香川県丸亀市	12	茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」について
	11	7月29日	長野県小諸市	6	LGBTフレンドリー宣言と性の多様性の尊重に向けた取組について
	12	7月31日	茨城県つくば市	9	D×推進について
	13	8月6日	佐賀県鳥栖市 佐賀県	4	茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」について
	14	8月19日	大阪府貝塚市	5	茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」について
	15	8月20日	大分県日田市	9	茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」について
	16	9月30日	神奈川県愛川町	3	ダムパークいばきたについて
	17	10月10日	大分県	15	茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」について
	18	10月16日	大分県竹田市	8	非認知能力の育成について
	19	10月22日	群馬県太田市	12	茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」について
	20	1月7日	滋賀県大津市	9	茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」について
	21	1月14日	富山県砺波市	2	茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」について
	22	1月22日	東京都稲城市	4	茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」について
	23	2月4日	茨城県鉾田市	8	茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」について
	24	2月5日	京都府京田辺市	7	茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」について

選 挙

市議会議員の選挙結果及び推移

選挙年月日	定 数	候補者数	有 権 者 数	投 票 率	最 高 得 票 数	当選人最低得票数
昭 23. 2. 5	30 人	50 人	18,406 人	79.40%	809 票	264 票
25. 3.12	30 人	62 人	18,917 人	83.79%	598 票	248 票
29. 3. 7	30 人	73 人	25,243 人	85.89%	595 票	342 票
33. 3. 9	30 人	65 人	37,405 人	83.50%	831 票	530 票
※ 37. 3. 4	36 人	44 人	49,636 人	76.20%	1,668.543 票	563 票
40. 1.31	36 人	50 人	64,576 人	76.73%	2,195 票	729 票
44. 1.26	36 人	52 人	90,168 人	68.50%	2,556 票	882 票
48. 1.28	36 人	49 人	119,739 人	64.74%	2,586 票	1,256 票
52. 1.23	36 人	38 人	137,063 人	59.36%	4,401 票	1,569.787 票
56. 1.25	36 人	44 人	149,740 人	62.67%	4,112 票	1,734 票
60. 1.27	36 人	46 人	163,354 人	61.30%	4,145 票	1,968 票
平 元 . 1.29	36 人	43 人	173,352 人	58.92%	4,060 票	1,890 票
5. 1.24	36 人	39 人	183,951 人	53.42%	4,773 票	1,944 票
9. 1.26	36 人	41 人	194,794 人	46.41%	4,207 票	1,177 票
13. 1.28	32 人	40 人	201,837 人	48.39%	3,588 票	1,958 票
17. 1.23	32 人	35 人	208,574 人	44.96%	4,501 票	1,913 票
21. 1.25	32 人	36 人	214,040 人	45.23%	4,196 票	1,992 票
25. 1.27	30 人	39 人	217,389 人	41.79%	4,019 票	1,887 票
29. 1.22	28 人	43 人	226,151 人	39.98%	3,779 票	2,024 票
令 3. 1.24	28 人	38 人	229,808 人	38.63%	4,840 票	1,703 票
7. 1.26	28 人	39 人	232,845 人	42.25%	6,239 票	2,002 票

(※昭和 39.12.10 最高裁で選挙無効)

最近における各種選挙の執行状況

(単位：人)

選挙名	執行年月日	定数	立候補者数	当日有権者数	投票者数	投票率
知事	平 7. 4. 9	1	5	187,563	95,271	50.79%
府議会議員	7. 4. 9	3	5	187,563	95,297	50.81%
参議院（大阪府選出）議員	7. 7.23	3	52	193,279	74,492	38.54%
参議院（比例代表）議員	7. 7.23	50	23 政党等	193,279	74,457	38.52%
市長	8. 4. 7	1	2	191,303	55,858	29.20%
市議会議員補欠	8. 4. 7	1	4	191,303	55,807	29.17%
衆議院（小選挙区選出）議員	8.10.20	1	5	197,491	104,438	52.88%
衆議院（比例代表）議員	8.10.20	33	9 政党等	197,491	104,390	52.86%
市議会議員	9. 1.26	36	41	194,794	90,405	46.41%
参議院（大阪府選出）議員	10. 7.12	3	13	200,635	119,413	59.52%
参議院（比例代表）議員	10. 7.12	50	14 政党等	200,635	119,323	59.47%
知事	11. 4.11	1	9	197,575	103,985	52.63%
府議会議員	11. 4.11	3	5	197,575	103,973	52.62%
知事	12. 2. 6	1	4	200,317	92,102	45.48%
市長	12. 4. 9	1	4	198,840	69,314	34.86%
衆議院（小選挙区選出）議員	12. 6.25	1	6	204,015	111,761	54.78%
衆議院（比例代表）議員	12. 6.25	30	8 政党等	204,092	111,743	54.75%
市議会議員	13. 1.28	32	40	201,837	97,662	48.39%
参議院（大阪府選出）議員	13. 7.29	3	11	205,521	108,616	52.85%
参議院（比例代表）議員	13. 7.29	48	14 政党 204 人	205,644	108,604	52.81%
府議会議員	15. 4.13	3	5	202,038	81,270	40.23%
衆議院（小選挙区選出）議員	15.11. 9	1	5	207,698	116,622	56.15%
衆議院（比例代表）議員	15.11. 9	30	5 政党	207,815	116,567	56.09%
知事	16. 2. 1	1	5	205,863	85,466	41.52%
市長	16. 4.11	1	3	205,205	72,660	35.41%
参議院（大阪府選出）議員	16. 7.11	3	3	210,053	112,073	53.35%
参議院（比例代表）議員	16. 7.11	48	8 政党 128 人	210,194	112,050	53.31%
市議会議員	17. 1.23	32	35	208,574	93,782	44.96%
衆議院（小選挙区選出）議員	17. 9.11	1	3	211,673	140,373	66.32%
衆議院（比例代表）議員	17. 9.11	29	6 政党	211,819	140,339	66.25%

選 挙 名	執行年月日	定数	立候補者数	当 日 有権者数	投票者数	投票率
衆議院（大阪第9区補欠）議員	平18.10.22	1	3	213,145	109,070	51.17%
府議会議員	19. 4. 8	3	7	209,293	89,051	42.55%
参議院（大阪府選出）議員	19. 7.29	3	9	214,748	124,272	57.87%
参議院（比例代表）議員	19. 7.29	48	11 政党	214,748	124,206	57.84%
知事	20. 1.27	1	5	212,837	109,782	51.58%
市長	20. 4.13	1	1	—	—	—
市議会議員補欠	20. 4.13	2	3	211,666	48,801	23.06%
市議会議員	21. 1.25	32	36	214,040	96,818	45.23%
衆議院（小選挙区選出）議員	21. 8.30	1	5	216,802	147,450	68.01%
衆議院（比例代表）議員	21. 8.30	29	10 政党	216,802	147,344	67.96%
参議院（大阪府選出）議員	22. 7.11	3	10	217,397	124,186	57.12%
参議院（比例代表）議員	22. 7.11	48	12 政党	216,802	124,158	57.11%
府議会議員	23. 4.10	3	5	214,383	94,893	44.26%
府知事	23.11.27	1	7	216,271	110,174	50.94%
市長	24. 4. 8	1	4	215,237	78,445	36.45%
市議会議員補欠	24. 4. 8	1	4	215,237	78,410	36.43%
市議会議員	25. 1.27	30	39	217,389	90,841	41.79%
参議院（大阪府選出）議員	25. 7.21	4	11	220,125	115,013	52.25%
参議院（比例代表）議員	25. 7.21	48	12 政党	220,125	114,985	52.24%
衆議院（小選挙区選出）議員	26.12.14	1	4	221,050	116,079	52.51%
衆議院（比例代表）議員	26.12.14	29	9 政党	221,050	116,034	52.49%
府議会議員	27. 4.12	3	5	217,395	94,445	52.24%
府知事	27.11.22	1	3	218,898	92,992	42.48%
市長	28. 4.10	1	3	217,951	74,362	34.12%
市議会議員補欠	28. 4.10	1	3	217,951	74,326	34.10%
参議院（大阪府選出）議員	28. 7.10	4	9	227,579	118,007	51.85%
参議院（比例代表）議員	28. 7.10	48	12 政党	227,579	117,973	51.84%
市議会議員	29. 1.22	28	43	226,151	90,418	39.98%
衆議院（小選挙区選出）議員	29.10.22	1	3	229,211	114,058	49.76%
衆議院（比例代表）議員	29.10.22	28	8 政党	229,211	114,031	49.75%
府議会議員	31. 4. 7	3	5	226,548	109,098	48.16%
府知事	31. 4. 7	1	2	226,548	109,650	48.40%
参議院（大阪府選出）議員	令 元. 7.21	4	12	230,463	118,165	51.27%

選 挙 名	執行年月日	定 数	立候補者数	当 日 有権者数	投票者数	投票率
参議院（比例代表）議員	令 元 . 7.21	50	13 政党	230,463	118,144	51.26%
市長	2 . 4.12	1	2	227,017	75,516	33.26%
市議会議員補欠	2 . 4.12	3	7	227,017	75,500	33.26%
市議会議員	3 . 1.24	28	38	229,808	59,737	38.63%
衆議院（小選挙区選出）議員	3.10.31	1	4	232,634	133,339	57.32%
衆議院（比例代表）議員	3.10.31	28	9 政党	232,634	133,288	57.30%
参議院（大阪府選出）議員	4 . 7.10	4	18	233,208	125,369	53.76%
参議院（比例代表）議員	4 . 7.10	50	15 政党	233,208	125,363	53.76%
府議会議員	5 . 4 . 9	3	4	230,709	110,461	47.88%
府知事	5 . 4 . 9	1	6	230,709	110,868	48.06%
市長	6 . 4 . 7	1	1	—	—	—
市議会議員補欠	6 . 4 . 7	3	2	231,241	62,862	27.18%
衆議院（小選挙区選出）議員	6.10.27	1	5	235,043	126,367	53.76%
衆議院（比例代表）議員	6.10.27	28	10 政党	235,043	126,356	53.76%
市議会議員	7 . 1 . 26	28	39	232,845	98,381	42.25%
参議院（大阪府選出）議員	7 . 7.20	4	19	235,326	143,082	60.80%
参議院（比例代表）議員	7 . 7.20	50	16 政党	235,326	143,062	60.79%
府知事	8 . 2 . 8	1	3	233,389	138,675	59.42%
衆議院（小選挙区選出）議員	8 . 2 . 8	1	3	235,550	139,173	59.08%
衆議院（比例代表）議員	8 . 2 . 8	28	11 政党	235,550	139,185	59.09%

議 会 要 覧

編集：茨木市議会事務局

〒 567-8505 茨木市駅前三丁目 8 番 13 号

TEL 072-620-1670

FAX 072-623-7591

[https://www.city.ibaraki.osaka.jp/
shisei_info/gikai/index.html](https://www.city.ibaraki.osaka.jp/shisei_info/gikai/index.html)